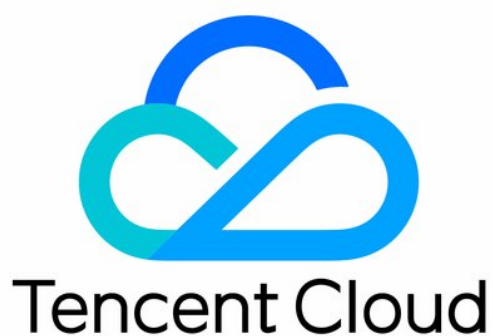


Cloud Object Storage

購入ガイド

製品ドキュメント



Copyright Notice

©2013-2024 Tencent Cloud. All rights reserved.

Copyright in this document is exclusively owned by Tencent Cloud. You must not reproduce, modify, copy or distribute in any way, in whole or in part, the contents of this document without Tencent Cloud's the prior written consent.

Trademark Notice



All trademarks associated with Tencent Cloud and its services are owned by Tencent Cloud Computing (Beijing) Company Limited and its affiliated companies. Trademarks of third parties referred to in this document are owned by their respective proprietors.

Service Statement

This document is intended to provide users with general information about Tencent Cloud's products and services only and does not form part of Tencent Cloud's terms and conditions. Tencent Cloud's products or services are subject to change. Specific products and services and the standards applicable to them are exclusively provided for in Tencent Cloud's applicable terms and conditions.

カタログ：

購入ガイド

課金概要

課金方式

従量課金（後払い）

リソースパック（前払い）

リソースパックの説明

リソースパックの購入

リソースパックの契約更新

リソースパックのアップグレード

リソースパックの返金

課金項目

トラフィック料金

ストレージ容量料金

リクエスト料金

データ取得料金

管理機能料金

無料利用枠

記帳例

請求書の確認とダウンロード

お支払い遅れについて

よくある質問

購入ガイド

課金概要

最終更新日：：2024-06-26 09:29:48

ここでは主に、Cloud Object Storage(COS)の課金方式、課金項目、課金周期、製品価格などの情報について紹介しており、COSの課金システムを理解するうえで役立ちます。

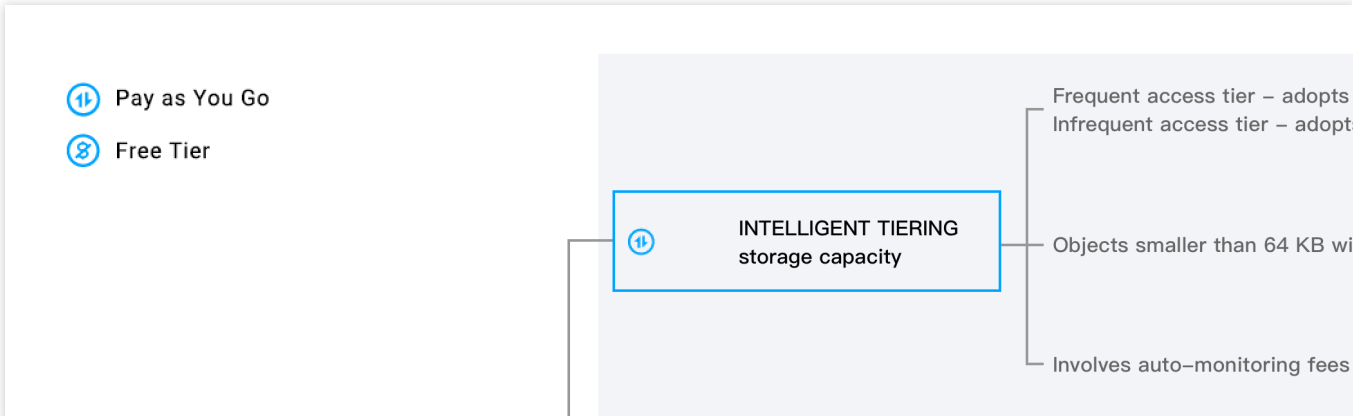
課金方式

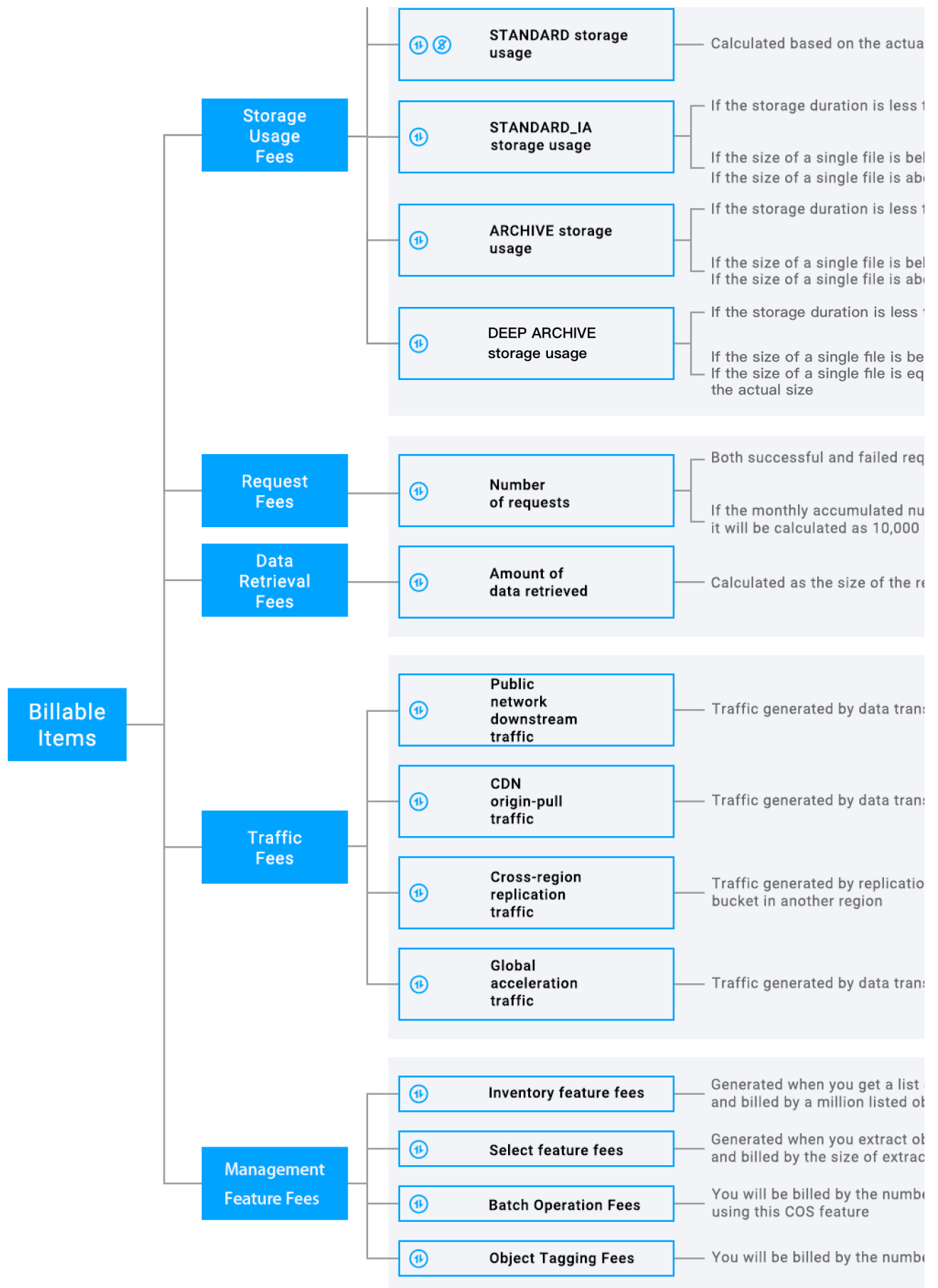
COSの課金方式は従量課金です。説明は次のとおりです。

課金方式	説明
従量課金（後払い）	先に使って後で支払う、COSのデフォルトの課金方式です。各課金項目の実際の使用量は、日単位で計測、決済、引き落とし、請求書発行が行われ、 全リージョン でサポートされています。詳細については、 従量課金（後払い） をご参照ください。
リソースパック（前払い）	COSは、異なる課金項目に対して、先に 購入 し、後から使用する特典リソースパックを提供しております。決済時に、システムはリソースパックの使用量を相殺することを優先し、リソースパックを超える部分は従量課金されます。リソースパックはパブリッククラウド地域にのみ適用され、ファイナンスクラウド地域に適用されません。詳細については、 リソースパッケージ（前払い） をご覧ください。

課金項目

下図のように、COSの課金項目にはストレージ容量料金、リクエスト料金、データ取得料金、トラフィック料金、管理機能料金が含まれます。その他の説明については、[課金項目](#)をご参照ください。





課金周期

COSの各課金項目の課金周期および課金順序の説明は次のとおりです。

説明：

2022年9月1日より、COSのストレージ容量、リクエストおよびデータ取得といった課金項目は、日次決済されることになりました。詳細については、[COSストレージ容量、リクエストおよびデータ取得の日次決済に関するお知らせ](#)をご参照ください。

課金項目		課金周期	課金周期説明	課金順序
ストレージ容量料金		日		無料利用枠 > 従量課金。無料利用枠に対応していない場合は従量課金となります
リクエスト料金	読み書きリクエスト料金	日	前日に発生した料金が毎日決済され、請求書が出力されます	従量課金
	ディープアーカイブ取得リクエスト料金			従量課金
	INTELLIGENT_TIERINGオブジェクト監視料金			従量課金
データ取得料金	低頻度データ取得料金	日	前日に発生した料金が毎日決済され、請求書が出力されます	従量課金
	アーカイブデータ取得料金			
	ディープアーカイブデータ取得料金	日	前日に発生した料金が毎日決済され、請求書が出力されます	従量課金
トラフィック料金		日	前日に発生した料金が毎日決済され、請求書が出力されます	従量課金
管理機能料金	リスト機能料金	日	前日に発生した料金が毎日決済され、請求書が出力されます	従量課金
	検索機能料金	日	前日に発生した料金が毎日決済され、請求書が出力されます	従量課金

	バッチ処理料金	日	前日に発生した料金が毎日決済され、請求書が出力されます	従量課金
	オブジェクトタグ料金	日	前日に発生した料金が毎日決済され、請求書が出力されます	従量課金

製品料金

COSの課金項目については、[製品価格](#)をご参照ください。

関連リンク

1. COSの料金の詳細な計算およびケースごとの課金の詳細については、[課金の例](#)をご参照ください。
2. COSの支払延滞によるサービス停止ポリシー（データの保存および破棄までの期間、ならびに関連の課金説明）については、COSの[支払い延滞の説明](#)をご参照ください。
3. 課金周期について：[課金モデルと請求書統計周期](#)をご参照ください。
4. COSの課金に関するご質問について：[よくあるご質問](#)をご参照いただくか、テクニカルサポートまで[お問い合わせ](#)ください。

課金方式

従量課金（後払い）

最終更新日：：2024-06-26 09:29:48

従量課金（後払い）は、先に使って後で支払うCloud Object Storage(COS)のデフォルトの課金方式です。各課金項目の実際の使用量は、日単位で計測、決済、引き落とし、請求書発行が行われ、[全リージョン](#)でサポートされています。

製品料金

COSの従量課金料金については、[製品価格](#)をご参照ください。

課金項目

COSの各課金項目と、課金項目の計算式の説明は次のとおりです。

課金項目	課金項目の説明	課金の計算式
ストレージ容量料金	ストレージ容量のサイズに基づいて計算されます。ストレージタイプごとに単価が異なります	$\text{ストレージ容量料金} = \text{ストレージ容量月単価} / 30 * 1$ <p>日あたりのストレージ容量 * 日数</p> $1 \text{ 日あたりのストレージ容量} = \text{当日の「5分ごとのストレージ容量」の合計} / 288 \text{ (サンプリングポイント数)}$
リクエスト料金	リクエストの回数に基づいて計算されます。リクエスト単価はストレージタイプごとに異なります	$\text{リクエスト料金} = \text{リクエスト1万回あたりの単価} * 1 \text{ 日の累計リクエスト回数} / 10000$
データ取得料金	データ取得量に基づいて計算されます。低頻度ストレージおよびアーカイブストレージタイプのダウンロード時にこの項目の料金が加算され、取得単価はストレージタイプごとに異なります	$\text{データ取得料金} = 1 \text{ GBあたりの単価} * 1 \text{ 日のデータ取得量}$
トラフィック	パブリックネットワークダウンストリームトラフィック、CDN back-to-originトラフィック、地域間コピートラフィック、グローバ	$\text{トラフィック料金} = 1 \text{ GBあたりの単価} * 1 \text{ 日の累計ト}$

ク費用	ルアクセラレーショントラフィックが含まれます。トラフィックのタイプごとに料金が異なります	ラフィック
管理機能料金	ユーザーが管理機能（リスト、検索、一括処理、オブジェクトタグなどの機能）を有効化し、使用した際に発生する料金を指します。現時点での管理機能料金には、リスト機能料金、検索機能料金、バッチ処理料金、オブジェクトタグ料金があります	リスト機能料金 = リストアップしたオブジェクト100万個あたりの単価/100万 * 単価
		検索機能料金 = 1GBあたりの単価 * 1日の累計データ検索量
		バッチ処理料金には、タスク料金とオブジェクト料金が含まれます。 タスク料金 = 1タスクあたりの単価 * 作成したタスク数 オブジェクト処理料金 = 処理したオブジェクト1万個あたりの単価 * オブジェクト数/10000
		オブジェクトタグ料金 = タグ数1万個あたりの単価 * タグ数/10000

説明：

課金項目の詳細な説明および課金制限については、[課金項目](#)のドキュメントをご参照ください。

課金周期

COS課金項目はすべて1日単位で課金されます。詳細は下表のとおりです。

課金項目	課金周期	説明
ストレージ容量料金	1日単位課金	毎日、前日の00:00～23:59:59に発生した料金を決済
リクエスト料金	1日単位課金	毎日、前日の00:00～23:59:59に発生した料金を決済
データ取得料金	1日単位課金	毎日、前日の00:00～23:59:59に発生した料金を決済
トラフィック料金	1日単位課金	毎日、前日の00:00 - 23:59:59に発生した料金を決済

管理機能料金	1日単位課金	毎日、前日の00:00 - 23:59:59に発生した料金を決済
--------	--------	----------------------------------

説明：

請求書システムにはある程度の遅延が発生する可能性があります、毎日の請求書は当日8:00頃に発行されます。

事例の説明

お客様のXiaoyunさんは2019年3月1日にCOSの利用を開始しました。同日、北京のバケットに標準ストレージタイプのファイル100GBがアップロードされました。3月15日、パブリックネットワーク経由で10GBのデータがダウンロードされました。3月には合計1万件の標準ストレージの読み取り/書き込みリクエストが発生し、それ以外の時間には他の操作を行いませんでした。

これにより、3月は以下の料金が発生することになります。

標準ストレージ容量料金：当月のデータ100GBのストレージ容量にかかる料金。

トラフィック料金：当月のデータ10GBのパブリックネットワークダウンストリームトラフィックにかかる料金。

リクエスト料金：当月の標準ストレージの読み取り/書き込みリクエスト1万回分の料金。そのうち、データのアップロードは標準ストレージの書き込みリクエストを生成し、データのダウンロードは標準ストレージの読み込みリクエストを生成します。

リソースパック（前払い）

リソースパックの説明

最終更新日：：2024-06-26 09:29:48

概要

リソースパック（前払い）はCOSが課金項目ごとに販売しているお得なパッケージであり、それぞれのリソースパックを購入して、ストレージ容量、リクエスト、トラフィックなどの課金項目の使用量に充当することができます。リソースパックは従量課金方式に比べてより割引率が高くなっています。リソースパック方式はパブリッククラウドリージョンのみに適用され（金融クラウドリージョンには適用されません）、ご自身で選んで購入できます。

ここでは主にリソースパック（前払い）方式についてご説明します。リソースパックは単一または複数の課金項目を組み合わせた固定パッケージです。従量課金と比べると、リソースパックの方がよりお得になっています。現在リソースパックはCOSの大部分の課金項目をカバーしており、業務ニーズに応じて購入することができます。

リソースパック価格

リソースパックの具体的な価格については、[COSリソースパックの価格](#)をご参照ください。

購入入口

必要なリソース パッケージは、[リソース パッケージ購入ページ](#)で購入できます。

ご購入時の注意事項

1. リソースパックはパブリッククラウドリージョンでのみ使用でき、金融クラウドリージョンでは使用できません。リージョンの詳細については、[リージョンとアクセスドメイン名](#)をご参照ください。
2. リソースパックは、リソースパックと同じリージョン (中国本土パブリッククラウドリージョンなど。金融クラウドリージョンは含まれません) 内のバケットのリソース使用量の控除にのみ適用できます。このため、リソースパックのご購入の際は、必ずバケットと[同じリージョン](#)にあるリソースパックを選択してください。
3. リソースパックは前払いであり、「今すぐ有効化」と「指定の時間に有効化」をサポートしています。リソースパックの有効化時間は実際のユースケースに応じて設定することができます。「今すぐ有効化」を選択した場合

は、購入当日にすぐ有効になり、何の操作も行う必要はありません。「指定の時間に有効化」を選択した場合、リソースパックは指定した時間に有効になり、リソースパックの有効化までの間は従量課金となります。

4. 2021年12月1日より前に新規購入、契約更新を行ったリソースパックについては、有効期間1か月の場合は30日間として計算します。2021年12月1日以降に新規購入、契約更新を行ったリソースパックについては、有効期間1か月の場合は購入した日付の翌月の日付を有効期限として計算します。

5. リソースパックは複数のサイクルを購入できます。複数のサイクルのリソースパックを購入した場合は、リセット日があります。詳細については、以下の[リソースパックの有効期間](#)をご参照ください。

6. リソースパックの各サイクルの利用枠は、使い切っていない場合でも、次のサイクルに繰り越すことはできません。

7. リソースパックはセルフ返金をサポートしています。ニーズに合わないリソースパックを誤って購入してしまった場合は、返金条件を満たす場合、[セルフ返金](#)を行うことができます。

8. 複数のリソースパックを併用できます。一度に複数のリソースパックを購入した場合、その仕様は累加されますが、有効期間は累加されません。有効化時間については、以下の[リソースパックの有効期間](#)をご参照ください。

9. リソースパックが期限切れになるか、使い切った後に、バケットのデータを移行する必要はありません。システムが従量課金に切り替えます。

10. リソースパックの有効期間中、請求書の決済時に、システムは**無料利用枠 > リソースパック > 従量課金**の順に決済を行います。無料利用枠とリソースパックを超過した部分は**従量課金**方式により決済します。

11. ユーザーのアカウントで支払い遅延が発生した（アカウント残高が0未満となった）場合、リソースパックの有効期間中かどうかにかかわらず、COSは支払い遅延発生から24時間後にサービスを停止します。

12. 現在、リソースパックは特定の課金項目（ストレージ容量、リクエスト回数など）でのみ利用可能です。COSのご利用の際にはその他の料金（データ取得料金、管理機能料金など）が発生する場合があります、これらの料金は実際の使用量に応じて課金されます。

説明：

ストレージ容量の課金項目および容量パックの課金単位はGBで、容量単位の換算は1024進法です。例えば：標準ストレージ容量1TB=1024GB。1TB標準ストレージ容量パックは、換算後は1024GB標準ストレージ容量です。

トラフィックの課金項目およびデータパックの課金単位はGBで、トラフィック単位の換算は1000進法です。例えば：外部ネットワークダウンロードトラフィック1TB=1000GB。1TB外部ネットワークダウンロードデータパックは、換算後は1000GB外部ネットワークダウンロードトラフィックです。

読み書きリクエストおよびリクエストパックの課金単位は万回リクエストで、リクエスト単位の換算は10000です。例えば：1万回標準ストレージ書き込みリクエスト=10000回。10万回標準ストレージリクエストパックは、換算後は100000回標準ストレージリクエストです。

対象リージョン

リージョンによる分類では、リソースパックには中国本土、中国本土以外の2種類があります。

中国本土：中国本土のパブリッククラウドリージョンに適用します。金融クラウドリージョンは含まれません。
中国本土以外：中国香港および海外リージョンに適用します。

リソースパックの充当ルール

タイプによる区分については下表をご参照ください。

説明：

表内の料金項目についての詳細は、[課金項目](#)のドキュメントをご参照ください。

リソースパックを使い切った、または期限切れとなった後は、課金方式が自動的に従量課金に切り替わります。余分な料金がかからないようにするために、リソースパックのアップグレードまたは契約更新を適時に行うことをお勧めします。

リソースパックのタイプ	リソースパックの説明	リソースパックの充当ルール
ストレージ容量パック	<p>ストレージ容量パックには次の種類があります。</p> <p>標準ストレージ容量パック：標準ストレージ容量料金に充当でき、標準ストレージ（マルチAZ）のストレージ容量料金には充当できません</p> <p>低頻度ストレージ容量パック：低頻度ストレージ容量料金に充当でき、低頻度ストレージ（マルチAZ）のストレージ容量料金には充当できません</p>	<p>充当は毎日行われ、当日の平均ストレージ量に対して充当されます。充当量は毎日リセットされます。</p> <p>例：Xiaoyunさんはその月の1日に20GBの標準ストレージ容量パックを購入しました。Xiaoyunさんのバケットの標準ストレージ量は、1日は10GBであり、2日は20GBに増え、3日は30GBに増えました。この場合、20GBの容量パックを1日は10GBに、2日と3日は20GBにそれぞれ充当することができ、3日は10GBの容量超過があるため、その分は従量課金となります。</p>
リクエストパック	<p>リクエストパックはストレージのタイプによって次の数種類に分けられます。</p> <p>標準ストレージリクエストパック：標準ストレージ読み取りリクエスト、書き込みリクエストによって発生する料金に充当できます</p> <p>低頻度ストレージリクエストパック：低頻度ストレージ読み取りリクエスト、書き込みリクエストによって発生する料金に充当できます</p>	<p>充当は毎日行われ、当日の総リクエスト回数に対して充当されます。充当量は毎月リセットされます。</p> <p>例：Xiaoyunさんはその月の1日に100万回分の標準リクエストパックを購入しました。Xiaoyunさんのバケットでは1日から3日にかけて、1日あたり10万回のリクエストが発生しました。この場合、100万回分のリクエストパックは1日から3日にかけて、1日あたり10万回のリクエストに充当され、4日の時点で使用可能なリクエスト数が70万回分残っていることとなります。</p>
パブリックネット	パブリックネットワークダウンスト	充当は毎日行われ、当日の総トラフィック

<p>トワークダウン ストリームトラ フィックパック</p>	<p>リームトラフィック料金に充当できま す</p>	<p>に対して充当されます。充当量は毎月リセッ トされます。 例：Xiaoyunさんはその月の1日に100GBの パブリックネットワークダウンストリーム トラフィックパックを購入しました。 Xiaoyunさんのバケットでは1日から3日にか けて、1日あたり10GBのパブリックネット ワークダウンストリームトラフィックが発 生しました。この場合、100GBのトラ フィックパックは1日から3日にかけて、1日 あたり10GBのトラフィックに充当され、4 日の時点で使用可能なトラフィックが70GB 残っていることになります。</p>
<p>グローバルアク セラレーション トラフィック パック</p>	<p>外部ネットワークのグローバル加速ト ラフィックやイントラネットのグロー バル加速トラフィックなど、グローバ ル加速トラフィックのコストを差し引 くために使用されます。</p> <p>データ伝送アクセラレーションの方向 によって、「中国本土」と「中国本土 以外」に分けられます。</p> <p>中国本土：中国本土のリージョン間の 伝送によって生成されるグローバルア クセラレーショントラフィック（アッ プストリーム、ダウンストリーム）料 金に充当できます。金融クラウドリー ジョンは含まれません</p> <p>中国本土以外：伝送方向が「中国本土 - 中国本土以外」、「中国本土以外- 中国 本土以外」、「中国本土以外 - 中国本 土」のグローバルアクセラレーション トラフィック（アップストリーム、ダ ウンストリーム）料金に充当できます</p>	<p>充当は毎日行われ、当日の総トラフィック に対して充当されます。充当量は毎月リセッ トされます。 例：Xiaoyunさんは100GBのグローバルアク セラレーショントラフィックパックを購入 しました。Xiaoyunさんのバケットでは1日 から3日にかけて、1日あたり10GBのグロー バルアクセラレーショントラフィックが発 生しました。この場合、100GBのトラ フィックパックは1日から3日にかけて、1日 あたり10GBのトラフィックに充当され、4 日の時点で充当可能なトラフィックが70GB 残っていることになります。</p>

仕様

異なるリソースパッケージの仕様が異なりますので、詳細については、[リソースパッケージ購入ページ](#)を参照し
てください。

時間の購入

リソースパッケージは8種類の時間をサポートしています。1ヶ月、3ヶ月、6ヶ月、1年、2年、3年、4年、5年から選択できます。

リソースパックの有効期間

定義

1. 有効期間：リソースパックの有効化時間から、期限切れとなるまでの期間を指します。
 2. リセット日：リソースパックの仕様がリセットされる日を指します。リセット後、リソースパックの仕様と同じ使用量を再度取得することができます。
- ストレージ容量パック：有効期間中、リソースパックの使用量は毎日リセットされます。リセット日は購入日ではなく、有効期間に関連します。
- 読み取り/書き込みリクエストパック、トラフィックパック：有効期間中、リソースパックの使用量はサイクルごとにリセットされます。リセット日は購入日ではなく、有効期間に関連します。期間3か月のリソースパックを購入した場合、デフォルトで1か月が1サイクルとなるため、このリソースパックにはリセット日が2回あります。
3. サイクル：リソースパックを有効期間中いくつかのサイクルに区分するかを指します。**デフォルトでは1か月が1サイクルとなります。**期間3か月のリソースパックを購入した場合、このリソースパックのサイクル数は3サイクルとなります。

リソースパックのサイクル区分の確認：[COSコンソール](#) > リソースパック管理 > 購入したリソースパッケージ > 操作で、利用明細をクリックすると、リソースパックのサイクル区分、ならびに現在のサイクルと過去のサイクルにおけるリソースパックの使用量明細を確認することができます。

リソースパックのリセット日の確認：[COSコンソール](#) > リソースパック管理 > 購入したリソースパッケージ > 使用量の説明**でリソースパックのリセット日を確認することができます。

例：

1. 2021.12.01に、期間1か月の10GB標準ストレージ容量パックを1つ購入したとします。このリソースパックは次のようになります。

有効期間：2021.12.01 00:00:0から2022.01.01 23:59:59まで。

リセット日：リソースパックの有効期間中、毎日リセットされます。10GBの使用量が毎日リセットされる、つまり毎日10GB分の標準ストレージ容量料金に充当することができます。

サイクル：1サイクルのみで、2021.12.01 - 2022.01.01です。

2. 2021.12.01に、期間3か月の10GBパブリックネットワークダウンストリームトラフィックパックを1つ購入したとします。このリソースパックは次のようになります。

有効期間：2021.12.01 00:00:0から2022.03.01 23:59:59まで。

リセット日：2回のリセット日があり、それぞれ2022.01.01 24:00:00（すなわち2022.01.02 00:00:00）、2022.02.01 24:00:00（すなわち2022.02.02 00:00:00）となります。リセット日に新たに10GBのパブリックネットワークダウンストリームトラフィックを取得でき、現在のサイクルのパブリックネットワークダウンストリームトラフィック料金に充当することができます。

サイクル：3サイクルあり、それぞれ2021.12.01- 2022.01.01、2022.01.02-2022.02.01、2022.02.02- 2022.03.01です。

計算ロジック

購入したリソースパックの有効期間とリセット日

説明：A月B日に期間Nか月のトラフィックまたは読み取り/書き込みリクエストリソースパックを購入した場合、A+N月B日がリソースパックの有効期限となり、毎月B日24時にリセットされ、N-1回のリセット日、Nサイクルがあることになります。

ロジック：

1. 当月の最終日である場合、ターゲット月の最終日が有効期限となります。
2. リソースパックの発効日がターゲット月の最大日数より大きい場合、ターゲット月の最終日が有効期限となります。たとえば、1月30日に発効し、2月28日または29日に失効します。詳細については、以下の有効期間計算ロジックをご参照ください。

例：

リソースパックのタイプ	操作	購入期間	購入日	有効化時間	有効期限	リセット時間
パブリックネットワークダウンストリームトラフィックパック	新規購入	1か月	2021.12.01	2021.12.01 00:00:00	2022.01.01 23:59:59	---
パブリックネットワークダウンストリームトラフィックパック	新規購入	2か月	2021.12.01	2021.12.01 00:00:00	2022.02.01 23:59:59	2022.01.01 24:00:00
パブリックネットワークダウンストリームトラフィックパック	新規購入	3か月	2021.12.01	2021.12.01 00:00:00	2022.03.01 23:59:59	2022.01.01 24:00:00、 2022.02.01 24:00:00
パブリックネットワークダウンストリームトラフィックパック	新規購入	1か月	2021.12.15	2021.12.15 00:00:00	2022.01.15 23:59:59	---
パブリックネットワークダウンストリームトラフィックパック	新規購入	2か月	2021.12.15	2021.12.15 00:00:00	2022.02.15 23:59:59	2022.01.15 24:00:00
パブリックネット	新規	3か月	2021.12.15	2021.12.15	2022.03.15	2022.01.15

トワークダウン ストリームトラ フィックパック	購入			00:00:00	23:59:59	24:00:00、 2022.02.15 24:00:00
パブリックネッ トワークダウン ストリームトラ フィックパック	新規 購入	1か月	2021.12.29	2021.12.29 00:00:00	2022.01.29 23:59:59	---
パブリックネッ トワークダウン ストリームトラ フィックパック	新規 購入	2か月	2021.12.29	2021.12.29 00:00:00	2022.02.28 23:59:59	2022.01.29 24:00:00
パブリックネッ トワークダウン ストリームトラ フィックパック	新規 購入	3か月	2021.12.29	2021.12.29 00:00:00	2022.03.29 23:59:59	2022.01.29 24:00:00、 2022.02.28 24:00:00

契約を更新したリソースパックの有効期間：購入したリソースパックと同じ

説明：A月B日に期間Nか月のトラフィックまたは読み取り/書き込みリクエストリソースパックを購入し、かつMか月の契約更新を行った場合、 $A+N+M$ 月B日がリソースパックの有効期限となり、毎月B日24時にリセットされ、 $N+M-1$ 回のリセット日、 $N+M$ サイクルがあることになります。

ロジック：

1. 当月の最終日である場合、ターゲット月の最終日まで更新されます。
2. リソースパックの発効日がターゲット月の最大日数より大きい場合、ターゲット月の最終日が有効期限となります。たとえば、1月30日に発効し、2月28日または29日に失効します。詳細については、以下の有効期間計算ロジックをご参照ください。

例：

リソース パックのタ イプ	操作	購 入 期 間	購入日	有効化時間	契約更新前 の有効期限	契 約 更 新 期 間	契約更新後 の有効期限	リセット時 間
パブ リック ネット ワーク ダウン スト リーム	新規 購入 +有 効期 限ま でに	1か 月	2021.12.01	2021.12.01 00:00:00	2022.01.01 23:59:59	1か 月	2022.02.01 23:59:59	2022.01.01 24:00:00

トラフィックパック	契約更新							
パブリックネットワークダウンロードストリームトラフィックパック	新規購入+有効期限までに契約更新	1か月	2021.12.01	2021.12.01 00:00:00	2022.01.01 23:59:59	2か月	2022.03.01 23:59:59	2022.01.01 24:00:00、 2022.02.01 24:00:00
パブリックネットワークダウンロードストリームトラフィックパック	新規購入+有効期限までに契約更新	1か月	2021.12.15	2021.12.15 00:00:00	2022.01.15 23:59:59	1か月	2022.02.15 23:59:59	2022.01.15 24:00:00
パブリックネットワークダウンロードストリームトラフィックパック	新規購入+有効期限までに契約更新	1か月	2021.12.15	2021.12.15 00:00:00	2022.01.15 23:59:59	2か月	2022.03.15 23:59:59	2022.01.15 24:00:00、 2022.02.15 24:00:00
パブリックネットワークダウンロードストリームトラフィックパック	新規購入+有効期限までに契約更新	1か月	2021.12.29	2021.12.29 00:00:00	2022.01.29 23:59:59	1か月	2022.02.28 23:59:59	2022.01.29 24:00:00

スト リーム トラ フィッ クパッ ク	でに 契約 更新							
パブ リック ネット ワーク ダウン スト リーム トラ フィッ クパッ ク	新規 購入 +有 効期 限ま でに 契約 更新	1か 月	2021.12.29	2021.12.29 00:00:00	2022.01.29 23:59:59	2か 月	2022.03.29 23:59:59	2022.01.29 24:00:00、 2022.02.28 24:00:00

リソースパックの充当説明

充当可能枠の例

2019年1月15日に、「中国本土、200GB、有効期間3か月」という仕様の**標準ストレージ容量パック**を2つと、「中国本土、200GB、有効期間3か月」という仕様の**パブリックネットワークダウンストリームトラフィックパック**を2つ購入したとします。この場合は次のようになります。

リソースパックのタイプ	充当説明	有効期間
2つの標準ストレージ容量パック	有効期間中毎日、中国本土パブリッククラウドリージョン（金融クラウドリージョンは含まれません）のバケットの標準ストレージ容量 400GB に充当可能	2019年01月15日 - 2019年04月14日
2つのパブリックネットワークダウンストリームトラフィックパック	毎月（30日間）、中国大陸パブリッククラウドリージョン（金融クラウドリージョンは含まれません）のバケットのパブリックネットワークダウンストリームトラフィック 400GB に充当可能	2019年01月15日 - 2019年04月14日

充当順序の例

中国本土共通の500GB標準ストレージ容量パックを1つ購入し、そのリソースパックは有効期間内であるとし、ケースごとのリソースパックの充当順序について、次に列挙して説明します。

単価が異なるケース

当日に700GBの標準ストレージタイプのデータを**広州**のバケットにアップロードし、さらに300GBの標準ストレージタイプのデータを**成都**のバケットにアップロードした場合、**単価が高いものに優先的に充当する**ルールに従って充当されるため、500GB標準ストレージ容量パックは**広州**のバケットの標準ストレージ容量に優先的に充当されます。

単価が同一のケース

当日に700GBの標準ストレージタイプのデータを広州のバケットにアップロードし、さらに300GBの標準ストレージタイプのデータを北京のバケットにアップロードした場合、500GB標準ストレージ容量パックは**上海 > 広州 > 北京1 > シンガポール > 成都 > 中国香港 > トロント > フランクフルト > 北京 > ソウル > ムンバイ > バージニア > シリコンバレー > バンコク > 東京 > 南京 > ジャカルタ > サンパウロ > 重慶**の順序で充当されます。

リソースパックの有効化の範囲

2019年1月15日に、「**中国大陸共通、200GB、有効期間3か月**」という仕様の**標準ストレージ容量パック**を1つ購入したとします。

1月15日から1月31日の間に、**広州リージョン**のバケットで**100GBの標準ストレージ**、50GBの低頻度ストレージ、100万回の読み取り/書き込みリクエストを使用し、同時にパブリックネットワークを経由して**10GB**のデータをダウンロードし、そのほかにシンガポールリージョンのバケットで**50GBの標準ストレージ**を使用したとします。この場合は次のようになります。

発生した課金項目	リソースパックが有効かどうか
広州リージョンの100GBの標準ストレージ料金	はい、購入したリソースパックは有効期間中、 100GBの標準ストレージ容量料金 に毎日充当できます
広州リージョンの50GBの低頻度ストレージ容量料金	いいえ、購入したリソースパックは低頻度ストレージ容量料金への充当には適用されず、従量課金方式での決済となります
広州リージョンの100万回の読み取り/書き込みリクエスト料金	いいえ、購入したリソースパックは読み取り/書き込みリクエスト料金への充当には適用されず、従量課金方式での決済となります
広州リージョンの10GBのパブリックネットワークダウンロードストリームトラフィック料金	いいえ、購入したリソースパックはパブリックネットワークダウンロードストリームトラフィック料金への充当には適用されず、従量課金方式での決済となります
シンガポールリージョンの50GBの標準ストレージ容量料金	いいえ、購入したリソースパックはシンガポールリージョンの関連料金への充当には適用されず、従量課金方式での決済となります

説明：

COSの料金の詳細な計算およびケースごとの課金の詳細をお知りになりたい場合は、[課金の例](#)をご参照ください。

購入、契約更新、アップグレード、返金の方法

詳しい手順については、次のドキュメントをご参照ください。

[リソースパックの購入](#)

[リソースパックの契約更新](#)

[リソースパックのアップグレード](#)

[リソースパックの返金](#)

よくあるご質問

リソースパックに関するご質問がありましたら、[リソースパックについてのよくあるご質問](#)をご参照ください。

リソースパックの購入

最終更新日：2024-06-26 09:29:48

Cloud Object Storage (COS) は、ストレージ容量パック、リクエストパック、パブリックネットワークダウンロードトラフィックパック、グローバルアクセラレーショントラフィックパックなど、ユーザーが購入できるさまざまなリソースパックを提供します。ビジネスニーズに基づいてリソースパックを選んで組み合わせることができます。

リソースパックを購入するには、次の簡単な手順に従ってください。

1. [COSコンソール](#)にログインします。
2. 左側のサイドバーで、**リソースパック管理** > **購入したリソースパッケージ**をクリックして、リソースパック管理画面に進みます。
3. **リソースパッケージの購入**をクリックして**購入手続きの画面に進み**、必要に応じて適切なリソースパッケージを選択します。

説明：

COSリソースパックのタイプの説明、購入時の注意事項、有効期間および有効化の範囲に関しては、[リソースパックの説明](#)をご参照ください。

4. 実際のニーズに応じてリソースパックの有効期限の開始日を設定します。「**今すぐ有効にする**」または「**指定の時間に有効化**」を選択できます。
5. **今すぐ購入**をクリックします。
6. 画面の指示に従って支払いを完了します。

お支払いが完了すると、リソースパックの有効期間内において、リソースパックを利用してお支払に充当することができます。[リソースパック管理画面](#)でリソースパックの使用状況を照会できます。

リソースパックの契約更新

最終更新日：2024-06-26 09:29:48

説明：

以前に購入したリソースパックの価格が変更（値下げなど）された場合、**契約更新**の手続きをすることはできません。新しいリソースパックを購入する必要があります。

Cloud Object Storage（COS）はリソースパックの契約更新機能をご提供しています。購入したリソースパックの有効期限が間もなく切れる場合は、自動契約更新または手動契約更新を行うことができます。

操作ガイド

1. **COSコンソール**にログインします。
2. 左のサイドバーで、**リソースパック管理**-購入したリソースパッケージをクリックして、「購入したリソースパッケージ」画面に進みます。
3. 購入したリソースパックを1つまたは複数選択し、**一括手動契約更新**または**一括自動契約更新**をクリックします。

一括手動契約更新を選択した場合は、**更新期間**を選択してから**契約更新**をクリックして、画面の指示に従ってお支払いします。

説明：

例えば、**有効期間3か月の50GB**のパブリックネットワークダウンストリームトラフィックパックを購入し、さらに手動で3か月間の契約更新を行った場合、このトラフィックパックの有効期間は3か月間延長され、かつ有効期間中は毎月50GBのトラフィックを取得できます。

一括自動契約更新を選択した場合は、リソースパックの有効期限当日にシステムが自動的に契約更新を行います。

説明：

アカウント内に利用できるクーポンがある場合、それらはリソースパッケージが自動的に更新されるときに最初に適用されます。

期限切れとなったリソースパックには自動支払い更新は実行されず、期限切れページに表示されます。

自動契約更新を設定済みのリソースパックの、自動契約更新をキャンセルすることもできます。自動契約更新をキャンセルすると、その後は通常の期限切れチェックおよびお知らせの送信が再開されます。

契約更新のお知らせ

COSはリソースパックの契約更新お知らせ機能をサポートしています。リソースパックが間もなく有効期限を迎える頃に、システムが契約更新のお知らせを送信します。お知らせを受信してから、リソースパックの契約更新をタイムリーに行うことができます。

自動契約更新を設定していないリソースパックの場合：通常、有効期限の7日前または有効期限切れとなった当日に、システムが有効期限のお知らせを送信します。

自動契約更新を設定済みのリソースパックの場合：

有効期限が切れる7日前から、システムはアカウントの利用可能な残高を毎日監視します。自動契約更新リソースパックの契約更新に十分な残高がない場合はアカウント残高不足のお知らせを送信し、チャージを行うようお勧めします。

有効期限当日に、アカウントに十分な利用可能残高がある場合、システムは自動支払い更新のマークがついたリソースパックに対して支払い更新操作を行い、自動支払い更新成功通知を送信します。残高が不足している場合は、有効期限の最も早いリソースパックの支払い更新を優先的に行います。支払い更新が行われなかったリソースパックに対しては期限切れ処理を行い、アカウント利用可能残高不足のため自動支払い更新に失敗し、リソースパックが期限切れとなったことを通知します。

リソースパックのアップグレード

最終更新日：2024-06-26 09:29:48

説明：

ストレージ容量パックはアップグレードできますが、トラフィックパックとリクエストパックはアップグレードできません。トラフィックパックまたはリクエストパックをアップグレードするには、新しいパックを[購入](#)する必要があります。複数のトラフィックパックとリクエストパックを同時に利用できます。

以前に購入したリソースパックの価格が変更（値下げなど）された場合、それらを[アップグレード](#)することはできません。新しいリソースパックを[購入](#)する必要があります。

Cloud Object Storage（COS）はリソースパックのアップグレード機能をご提供しています。以前に購入したリソースパックの仕様が実際のビジネスニーズを満たさなくなった場合は、[アップグレード](#)をクリックし、リソースパックの仕様を拡張することができます。

アップグレードの操作手順は次のとおりです。

1. [COSコンソール](#)にログインします。
2. 左側メニューバーの[リソースパック管理](#)をクリックし、リソースパック管理ページに進みます。
3. 購入済みのリソースパックを1つ選択し、[アップグレード](#)をクリックします。
4. 表示された画面で[新しい仕様](#)を選択し、[アップグレード](#)をクリックして、画面の指示に従ってお支払いします。

リソースパックの返金

最終更新日：2024-06-26 09:29:48

Cloud Object Storage (COS) はリソースパックのセルフ返金機能をサポートしています。返金の手続きを行う前に、[返金ルール](#)をよくお読みください。

返金についての注意事項

返金ルール

1. リソースパックを購入する際に使用したクーポンは払い戻しの対象となりません。クーポン以外の料金は、支払い方法（現金/ギフト）と支払い比率に応じて支払者のTencent Cloudアカウントに払い戻されます。返金の詳細については[注文管理ページ](#)でご確認ください。

2. COSリソースパックは次の3つの条件をすべて満たしている場合、セルフ返金がサポートされます。

注文タイプ：「新規購入」または「契約更新」であること。

使用量：リソースパックは未使用の状態であること。

有効期間：購入したリソースパックは有効期限内であること、契約更新を設定したリソースパックは有効化されていないこと。

注意：

キャンペーン期間中に購入したリソースパックの返金を希望する場合、返金ルールとキャンペーンルールが競合する場合は、キャンペーンルールに準じます。

異常な、あるいは悪意ある返金申請の疑いがある場合、Tencent Cloudには返金を拒否する権利があります。

「指定の時間に有効化」を選択したリソースパックは返金の対象となるかどうかは、コンソールで操作できるかどうかによって決まります。

よくあるご質問

1. リソースパックの注文タイプを確認するにはどうすればよいですか。

[料金](#) > [注文管理](#) > [前払い注文](#)に移動し、製品カテゴリで「COS」を選択します。[ここをクリック](#)して確認できます。

2. リソースパックの使用量および有効期限を確認するにはどうすればよいですか。

[COSコンソール](#) > [リソースパック管理](#) > [購入したリソースパッケージ](#)画面に移動して、リソースパックの使用量と有効期限を確認することができます。[ここをクリック](#)して確認できます。

返金ポータル

購入したリソースパックの場合

セルフ返金の条件に当てはまる場合は、[COSコンソール](#) > [リソースパック管理](#)画面で返金手続きを行うことがで

きます。詳細な手順については、「[購入したリソースパッケージの返金手続き](#)」をご参照ください。

契約を更新したリソースパックの場合

セルフ返金の条件に当てはまる場合は、**料金センター** > **契約更新管理**画面で返金手続きを行うことができます。

詳細な手順については、「[契約を更新したリソースパックの返金手続き](#)」をご参照ください。

返金額の計算方法

返金額 = 支払金額 - (使用した時間/総時間) × 注文割引前価格 × 適用割引率

説明：

使用した時間とは、注文の購入から返金までの時間を指します。使用した時間が1日に満たない場合は、1日として計算します。

注文割引前価格は、仕様、購入時間、従量課金単価によって計算します。

適用割引はリソースを使用した時間、お客様の割引率などの要素によって決まります。

セルフ返金の計算例

COSリソースパック購入画面で、「中国本土、50GB、有効期6か月」という仕様の標準ストレージ容量パックを現金3.46米ドル（クーポンを使用しない）で購入したとします。購入当日に、リソースパックが未使用の状態で、かつセルフ返金の条件を満たしており、セルフ返金を行った場合、返金の計算方法に基づく分析は次のようになります。

注文割引前価格は50GB × 6か月 × 0.024米ドル/GB/月 = 7.2米ドルとなります。

使用した時間が1日に満たないため、1日として計算します。

返金額 = 3.46 - (1/180) × 7.2 = 3.42ドルとなります。

セルフ返金の操作手順

新規購入リソースパックの返金手続き

1. [COSコンソール](#)にログインします。
2. 左側のサイドバーで、**リソースパック管理** > **購入したリソースパッケージ**をクリックして、購入したリソースパッケージ画面に進みます。
3. 返金を希望するリソースパックを見つけ、リソースパックの右側の**返金**をクリックします。

注意：

使用量の統計データはリアルタイムデータではありません(24時間の遅延あり)。リソースパックを購入した当日の使用状況は、翌日以降にご確認ください。

4. 返金情報ページで、返金情報（リソースパックの情報、返金形式、返金額など）をよくご確認ください。

5. すべての情報が正しいことを確認した後、**返金を確認**をクリックして申請を送信します。

セルフ返金申請を送信後、3～5分でシステムによって返金が完了し、クラウドリソースが破棄されます。

返金注文は[注文管理](#)で確認できます。注文のステータスが「返金済み」に更新されると、その後は料金センターのページで料金を確認できるようになります。

契約を更新したリソースパッケージの返金手続き

契約を更新したリソース パッケージは返金できません。

課金項目

トラフィック料金

最終更新日：：2024-06-26 09:29:48

トラフィックとは、ユーザーがCloud Object Storage（COS）を利用およびアクセスする際に発生するデータトラフィックの累計値です。トラフィックには、パブリックネットワークアップストリームトラフィック、パブリックネットワークダウンストリームトラフィック、プライベートネットワークアップストリームトラフィック、プライベートネットワークダウンストリームトラフィック、CDN back-to-originトラフィックなどがあります。COSはユーザーが実際に消費したトラフィックの累計値に基づいて課金します。

説明：

ストレージタイプに関するその他の説明は、[ストレージタイプの概要](#)をご参照ください。

トラフィックの課金項目およびデータパックの課金単位はGBで、トラフィック単位の換算は1000進法です。例えば：外部ネットワークダウンロードトラフィック1TB=1000GB。1TB外部ネットワークダウンロードデータパックは、換算後は1000GB外部ネットワークダウンロードトラフィックです。

トラフィック料金課金項目

課金項目	適用されるストレージタイプ	課金項目の説明	適用される課金方式
パブリックネットワークダウンストリームトラフィック	すべてのストレージタイプ	通常のネットワーク（公衆インターネット）を経由して、COSからユーザーのローカルやクライアントにデータをダウンロードする際に発生するトラフィック	従量課金：パブリックネットワークダウンストリームトラフィック（GB）x 1GBあたりの単価
パブリックネットワークアップストリームトラフィック		通常のネットワーク（公衆インターネット）を経由して、ユーザーのローカルやクライアントからCOSにデータをアップロードする際に発生するトラフィック	無料
プライベートネットワークアップストリームトラフィック		クライアントからTencent Cloudのプライベートネットワークを経由してCOSにデータを転送する際に発生するトラフィックです。説明：同一リー	無料

		<p>ジョン内では、Tencent Cloud製品間は自動的にプライベートネットワークを使用したアクセスとなるため、トラフィック料金は発生しません。</p> <p>Tencent Cloudプライベートネットワークによるアクセスかどうかを判断するには、プライベートネットワークによるアクセスをご参照ください。</p>	
プライベートネットワークダウンストリームトラフィック		<p>COSからTencent Cloudのプライベートネットワークを経由してクライアントにデータを転送する際に発生するトラフィックです。説明：同一リージョン内では、Tencent Cloud製品間は自動的にプライベートネットワークを使用したアクセスとなるため、トラフィック料金は発生しません。</p> <p>Tencent Cloudプライベートネットワークによるアクセスかどうかを判断するには、プライベートネットワークによるアクセスをご参照ください。</p>	無料
CDN back-to-origin トラフィック		<p>ユーザーがCOSをCDNオリジンサーバーとして使用する場合、データをCOSからTencent Cloud CDNエッジノードに転送する際に発生するback-to-origin トラフィック</p>	従量課金：CDN back-to-origin トラフィック (GB) x 1GBあたりの単価
地域間コピートラフィック		<p>データをあるリージョンのバケットから別のリージョンのバケットに転送する際に発生するトラフィック説明：同一リージョンにあるバケット間の相互コピーによって発生するトラフィックは無料です。クロスリージョンレプリケーショントラフィック料金は、ソースバケットが属するリージョンの単価をもとに計算されます。</p>	従量課金：クロスリージョンレプリケーショントラフィック (GB) x 1GBあたりの単価
グローバルアクセラレーショントラフィック		<p>ユーザーがグローバル加速機能をオンにしている場合は、パブリックネットワークのグローバル加速トラフィックとプライベートネットワークのグローバル加速トラフィックを含む、伝送加速ドメイン名を使用したデータ転送から発生するトラフィック。</p>	従量課金：グローバルアクセラレーショントラフィック (GB) x 1GBあたりの単価

		<p>トランスポートアクセラレーショントラフィックは、アップストリームアクセラレーショントラフィックとダウンストリームアクセラレーショントラフィックに分けられます。</p> <p>アップストリームトラフィックとは、ユーザーがローカルデータをトランスポートアクセラレーションドメイン名によりCOSにアップロードする際に発生するトラフィックのことです。ユーザーがグローバルアクセラレーションドメイン名を使用してファイルをアップロードし、データがプライベートネットワークのアクセラレーションリンクを使用する場合、アップストリームアクセラレーショントラフィック料金が課金されます。</p> <p>ダウンストリームアクセラレーショントラフィックとは、ユーザーがトランスポートアクセラレーションドメイン名でローカルにデータを表示またはダウンロードする際に発生するトラフィックのことです。ユーザーがグローバルアクセラレーションドメイン名を使用してファイルをダウンロードし、データがプライベートネットワークのアクセラレーションリンクを使用する場合、ダウンロードアクセラレーショントラフィック料金が課金されます。</p>	
--	--	---	--

説明：

グローバルアクセラレーションドメイン名を使用してデータをダウンロードすると、**グローバルアクセラレーションダウンストリームトラフィック料金**と**パブリックネットワークダウンストリームトラフィック料金**が同時に発生します。グローバルアクセラレーションドメイン名をCDN back-to-originのオリジンサーバードメイン名とする場合は、**グローバルアクセラレーションダウンストリームトラフィック料金**と**CDN back-to-originトラフィック料金**が同時に発生します。

課金制限

1. アーカイブストレージタイプのデータは、データの読み取りおよびダウンロードができないため、このタイプのデータの読み取りとダウンロードを行いたい場合は、データを復元（または解凍）して標準ストレージタイプとすることで読み取りが行えるようになります。このため、トラフィックは標準ストレージとして集計されます。
2. サードパーティのCDNを使用してTencent Cloud COSにオリジンサーバーを戻す場合は、パブリックネットワークダウンストリームトラフィックが発生します。
3. ユーザーが**オブジェクトリンク**からオブジェクトを直接ダウンロードした場合、または**静的ウェブサイト**の**オリジンサーバー**を介してオブジェクトを閲覧した場合に発生するトラフィックは、パブリックネットワークダウンストリームトラフィックに該当します。
4. インターフェースコピーまたは地域間コピー機能により、データのあるリージョンのバケットから別の異なるリージョンのバケットに転送する際に発生するトラフィックは、地域間コピートラフィックに該当します。地域間コピートラフィック料金はソースバケットの所在リージョンの単価に基づいて計算されます。
5. INTELLIGENT_TIERINGストレージタイプのデータによって発生するトラフィック料金は、切り替え後のストレージタイプのものと同じになります。

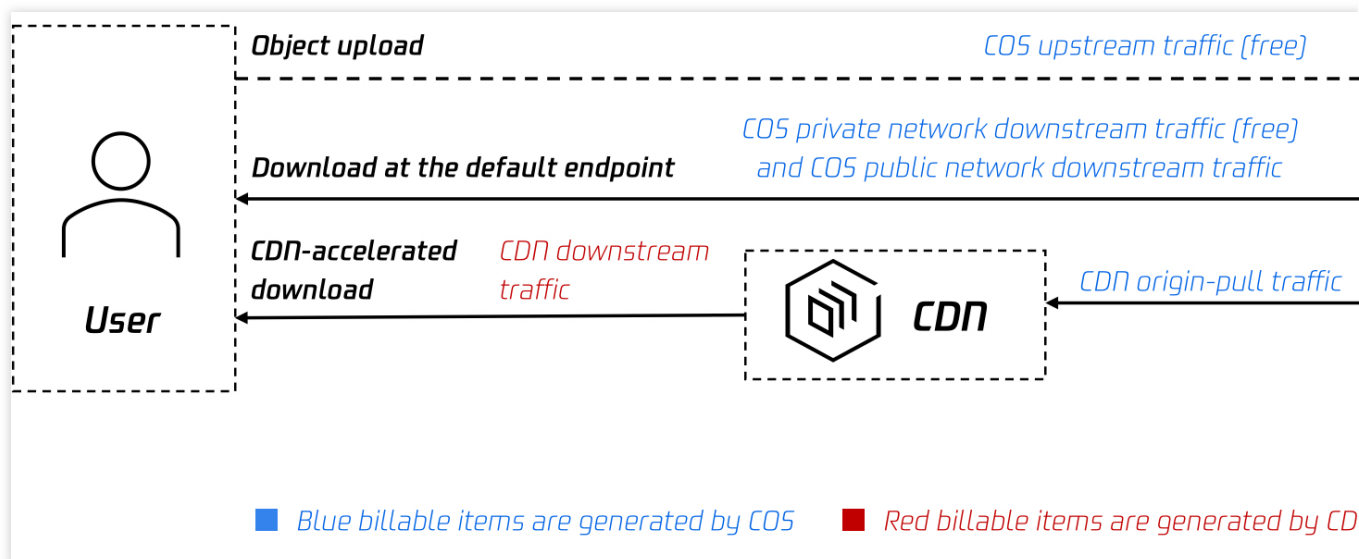
COSをCDNオリジンサーバーとする場合に発生するトラフィック

ユーザーがCDNアクセラレーションドメイン名を有効化し、CDNアクセラレーションドメイン名を使用してデータのダウンロード、アクセスを行うと、一連の料金が発生します。

課金項目	課金項目の説明
CDN back-to-origin トラフィック	ユーザーがCOSをCDNオリジンサーバーとして使用する場合、データをCOSからTencent Cloud CDNエッジノードに転送する際に発生するback-to-originトラフィック
CDN 下りトラフィック	ユーザーがCOSをCDNオリジンサーバーとして使用する場合、データをCDNエッジノードからユーザーローカルまたはクライアントにダウンロードする際に発生するCDNアウトバウンドトラフィック
COSリクエスト料金	ユーザーがCOSをCDNオリジンサーバーとして使用する場合、データをCOSからTencent Cloud CDNエッジノードに転送する際にCOSリクエスト回数が発生します。リクエスト料金はCOSに送信されるリクエストコマンドの回数に基づいて計算されます

説明：

CDNのトラフィック料金はTencent Cloud CDNによって課金されます。詳細については、[CDN料金](#)をご参照ください。



トラフィック料金の課金方式と計算方法

課金方式	適用される課金項目	計算方法
従量課金	パブリックネットワークダウンストリームトラフィック料金 CDN back-to-originトラフィック料金 クロスリージョンレプリケーショントラフィック料金 グローバルアクセラレーショントラフィック料金	日次決済 トラフィック料金 = 1GBあたりの単価 x 1日の累計トラフィック
トラフィックリソースパック（前払い）	パブリックネットワーク下りトラフィック料金 グローバル加速トラフィック料金	トラフィックパックにはトラフィックタイプに応じて以下の種類があります。 パブリックネットワーク下りトラフィックパッケージ：パブリックネットワーク下りトラフィックを相殺するために使用されます。 グローバル加速トラフィックパッケージ：グローバル加速トラフィックを相殺するために使用されます。データ伝送の加速方向によって、次のように分類されます。 中国大陸のみ：伝送方向が「中国大陸-中国大陸」のグローバル加速トラフィック（上がり、下り）の料金を相殺できます（ファイナンスクラウドリージョンを除く）。 中国香港と国外を含む：伝送方向が「中国大陸-中国香港と国外」、「中国香港と国外-中

		<p>国香港と国外」、「中国香港と国外-中国大陸」のグローバル加速トラフィック（上がり、下り）を相殺することができます。</p> <p>トラフィックパックの有効期間内に、各期間（購入当日を含む）で発生したトラフィックをリソースパッケージで相殺することができます。相殺不足分は従量課金となります。</p>
--	--	---

トラフィック価格

トラフィック容量の単価については、[製品価格](#)をご確認ください。

課金の例

説明：

次の例に記載した料金価格は参考用です。実際の価格については、COS[製品価格](#)をご参照ください。

事例：標準ストレージ容量料金 + 標準ストレージリクエスト料金 + パブリックネットワークダウンストリームトラフィック料金

ユーザーのAさんが2020年11月1日に標準ストレージタイプのデータ10GBを広州リージョンのCOSバケットにアップロードし、100回のリクエストが発生し、翌日と翌々日にパブリックネットワークを使用し、かつCDNを有効化せずにこの10GBのデータをローカルにダウンロードし、このダウンロード操作で1日あたり100件のリクエストが発生し、それ以外の時間には他の操作を行わなかったと仮定します。ストレージ容量料金、リクエスト料金、トラフィック料金は日次決済となります。次のとおりです。

標準ストレージ容量料金：2020年11月2日より毎日決済されます。

標準ストレージリクエスト料金：2020年11月2日、3日、4日に決済されます。

トラフィック料金：2020年11月3日、4日に決済されます。

料金の分析は、次のとおりです。

標準ストレージ容量料金 = $0.024 \text{ 米ドル/GB/月/30} \times 10 \text{ GB} \times 30 = 0.24 \text{ 米ドル}$ 。

標準ストレージリクエスト料金 = $0.002 \text{ 米ドル/万回} \times 100 \text{ 回} / 10000 \times 3 = 0.00006 \text{ 米ドル}$

パブリックネットワークダウンストリームトラフィック料金 = $0.1 \text{ 米ドル/GB} \times 10 \text{ GB} \times 2 = 2 \text{ 米ドル}$ 。

上記の分析を総合すると、11月中のAさんの料金総額は $0.24 + 0.00006 + 2 = 2.24006 \text{ 米ドル}$ となります。

ストレージ容量料金

最終更新日：2024-06-27 15:21:02

ストレージ容量とは、ユーザーデータが占有するストレージスペースのことです。ストレージ容量料金は、ストレージ容量とストレージ期間に基づいて算出されます。ストレージ容量料金はストレージのタイプによって、次の数種類に区分されています。タイプの違いにより、ストレージ料金に対応するストレージ容量単価、単一ファイルのサイズ、保存期間などがそれぞれ異なります。次で具体的に説明します。対応するストレージ容量料金が発生するかどうかは、ユーザーの実際のユースケース、データが該当するストレージタイプなどによって決まります。

説明：

ストレージタイプに関するその他の説明は、[ストレージタイプの概要](#)をご参照ください。

ストレージ容量の課金項目および容量パックの課金単位はGBで、容量単位の換算は1024進法です。例えば：標準ストレージ容量1TB=1024GB。1TB標準ストレージ容量パックは、換算後は1024GB標準ストレージ容量です。

ストレージ容量料金課金項目

標準ストレージ容量料金

課金項目の説明	適用リージョン	適用される課金方式
標準ストレージ容量とは、ユーザーの標準ストレージタイプのデータが占有するストレージスペースのことです。その料金は実際の標準ストレージ容量および実際の保存期間に基づいて計算されます。	全リージョン	従量課金

標準ストレージ（マルチAZ）/容量料金

課金項目の説明	適用リージョン	適用される課金方式
標準ストレージ（マルチAZ）容量とは、ユーザーの標準ストレージ（マルチAZ）タイプのデータが占有するストレージスペースのことです。その料金は実際の標準ストレージ（マルチAZ）容量および実際の保存期間に基づいて計算されます。	北京、上海、広州、中国香港、シンガポール、フランクフルト	従量課金

低頻度ストレージ容量料金

課金項目の説明	適用リージョン	適用される課金方式
<p>低頻度ストレージ容量とは、ユーザーの低頻度ストレージタイプのデータが占有するストレージスペースのことです。その料金は具体的な状況に基づいて計算する必要があります。</p> <p>低頻度ストレージタイプのデータは、保存期間が30日未満の場合は30日として計算します。単一のストレージファイルが64KB未満の場合は64KBとして計算し、64KB以上の場合は実際のサイズに基づいて計算します。</p> <p>バージョン管理機能を有効にしていない状態で、同名の低頻度ストレージタイプのオブジェクトをアップロードすると、アップロード成功後にCOSが元の同名オブジェクトを削除します。この場合、同様に早期削除されたオブジェクトによって発生したストレージ料金がかかります。</p>	全リージョン	従量課金

低頻度ストレージ（マルチAZ）容量料金

課金項目の説明	適用リージョン	適用される課金方式
<p>低頻度ストレージ（マルチAZ）容量とは、ユーザーの低頻度ストレージ（マルチAZ）タイプのデータが占有するストレージスペースのことです。その料金は具体的な状況に基づいて計算する必要があります。</p> <p>低頻度ストレージ（マルチAZ）タイプのデータは、保存期間が30日未満の場合は30日として計算します。単一のストレージファイルが64KB未満の場合は64KBとして計算し、64KB以上の場合は実際のサイズに基づいて計算します。</p> <p>バージョン管理機能を有効にしていない状態で、同名の低頻度ストレージ（マルチAZ）タイプのオブジェクトをアップロードすると、アップロード成功後にCOSが元の同名オブジェクトを削除します。この場合、同様に早期削除されたオブジェクトによって発生したストレージ料金がかかります。</p>	北京、上海、広州、中国香港、シンガポール、フランクフルト	従量課金

INTELLIGENT_TIERINGストレージ容量料金

課金項目の説明	適用リージョン	適用される課金方式
INTELLIGENT_TIERINGストレージ容量とは、ユーザーの	北京、南京、上	従量課金

<p>INTELLIGENT_TIERINGストレージタイプのデータが占有するストレージスペースのことです。その料金は具体的な状況に基づいて計算する必要があります。</p> <p>INTELLIGENT_TIERINGストレージによって発生するストレージ容量料金は、データ階層の切り替えによって変化します。高頻度アクセスレイヤーにある場合のストレージ容量料金は標準ストレージを、低頻度アクセスレイヤーにある場合のストレージ容量料金は低頻度ストレージを、それぞれ参考にすることができます。</p> <p>64KB未満のオブジェクトは引き続き高頻度アクセスレイヤーに保存されます。</p> <p>INTELLIGENT_TIERINGストレージタイプのデータは、単一のストレージファイルのサイズにかかわらず、すべて実際のデータサイズに基づいて計算します。</p>	<p>海、広州、成都、重慶、東京、シンガポール、ムンバイ</p>	
---	----------------------------------	--

INTELLIGENT_TIERINGストレージ（マルチAZ）容量料金

課金項目の説明	適用リージョン	適用される課金方式
<p>INTELLIGENT_TIERINGストレージ（マルチAZ）容量とは、ユーザーのINTELLIGENT_TIERINGストレージ（マルチAZ）タイプのデータが占有するストレージスペースのことです。その料金は具体的な状況に基づいて計算する必要があります。</p> <p>INTELLIGENT_TIERINGストレージ（マルチAZ）タイプによって発生するストレージ容量料金は、データ階層の切り替えによって変化します。高頻度アクセスレイヤーにある場合のストレージ容量料金は標準ストレージ（マルチAZ）を、低頻度アクセスレイヤーにある場合のストレージ容量料金は低頻度ストレージ（マルチAZ）を、それぞれ参考にすることができます。</p> <p>64KB未満のオブジェクトは引き続き高頻度アクセスレイヤーに保存されます。</p> <p>INTELLIGENT_TIERINGストレージ（マルチAZ）タイプのデータは、単一のストレージファイルのサイズにかかわらず、すべて実際のデータサイズに基づいて計算します。</p>	<p>北京、上海、広州</p>	<p>従量課金</p>

アーカイブストレージ容量料金

課金項目の説明	適用リージョン	適用される課金方式

<p>アーカイブストレージ容量とは、ユーザーのアーカイブストレージタイプのデータが占有するストレージスペースのことです。その料金は具体的な状況に基づいて計算する必要があります。</p> <p>アーカイブストレージタイプのデータは、保存期間が90日未満の場合は90日として計算します。単一のストレージファイルが64KB未満の場合は64KBとして計算し、64KB以上の場合は実際のサイズに基づいて計算します。</p> <p>バージョン管理機能を有効にしていない状態で、同名のアーカイブストレージタイプのオブジェクトをアップロードすると、アップロード成功後にCOSが元の同名オブジェクトを削除します。この場合、同様に早期削除されたオブジェクトによって発生したストレージ料金がかかります。</p>	<p>パブリッククラウドリージョン (ジャカルタを除く)、深圳金融リージョン</p>	<p>従量課金</p>
--	--	-------------

ディープアーカイブストレージ容量料金

課金項目の説明	適用リージョン	適用される課金方式
<p>ディープアーカイブストレージ容量とは、ユーザーのディープアーカイブストレージタイプのデータが占有するストレージスペースのことです。その料金は具体的な状況に基づいて計算する必要があります。</p> <p>ディープアーカイブストレージタイプのデータは、保存期間が180日未満の場合は180日として計算します。単一のストレージファイルが64KB未満の場合は64KBとして計算し、64KB以上の場合は実際のサイズに基づいて計算します。</p> <p>バージョン管理機能を有効にしていない状態で、同名のディープアーカイブストレージタイプのオブジェクトをアップロードすると、アップロード成功後にCOSが元の同名オブジェクトを削除します。この場合、同様に早期削除されたオブジェクトによって発生したストレージ料金がかかります。</p>	<p>北京、南京、上海、広州、成都、重慶、東京、シンガポール</p>	<p>従量課金</p>

事前削除に関する説明

説明	関連するストレージタイプ
事前削除	低頻度ストレージ低頻度ストレージ (マルチAZ) アー

とは、COS低頻度ストレージ/低頻度ストレージ（マルチAZ）、アーカイブストレージおよびディープアーカイブストレージのオブジェクトについて、アップロードから削除までが、対応するストレージタイプの最短ストレージ期間に達しないために、事前に削除する行為を指します。

カイクストレージディープ
アーカイブストレージ

説明：最短ストレージ期間に制限のあるストレージタイプ（低頻度ストレージ/低頻度ストレージ（マルチAZ）、アーカイブストレージ、ディープアーカイブストレージ）では、事前削除料金が発生します。

課金ルール：

オブジェクトが、最短ストレージ期間未満で事前削除された場合、オブジェクトにより発生したストレージ容量料金は、最短ストレージ期間に基づいて計算されます。詳細は次のとおりです。

低頻度ストレージ/低頻度ストレージ（マルチAZ）タイプのデータを事前削除する場合、ストレージ期間が30日未満ならば、30日として計算します。

アーカイブストレージタイプのデータを事前削除する場合、ストレージ期間が90日未満ならば、90日として計算します。

ディープアーカイブストレージタイプのデータを事前削除する場合、ストレージ期間が180日未満ならば、180日として計算します。

以下の操作では、事前削除が発生する場合があります。

1. オブジェクトが最短ストレージ期間未満の状態で、ユーザーが、オブジェクトを事前削除した場合。
2. オブジェクトが最短ストレージ期間未満の状態で、カスタムヘッダー、ストレージタイプの変更など、ユーザーがオブジェクトの属性を変更した場合、COSは、変更成功後に元のオブジェクトを削除します。この場合、オブジェクトの事前削除のために発生したストレージ料金が課金されます。
3. ユーザーは、オブジェクトが最短ストレージ時間を満たさない期間に、ライフサイクル機能でデータをトランジションします。データをトランジションした後に元の同名オブジェクトが削除され、この時点でオブジェクトの早期削除によるストレージ料金が課金されます。
4. オブジェクトが最短ストレージ期間未満、かつ、バージョン管理の有効化をしていない状態で、ユーザーが同名のオブジェクトをアップロードした場合、COSは、アップロード成功後に元の同名のオブジェクトを削除します。この場合、オブジェクトの事前削除のために発生したストレージ料金が課金されます。

ストレージ容量料金の課金方式と計算方法

課金方式	適用する課金アイテム	計算方法
------	------------	------

従量課金	標準ストレージ ストレージ容量料金 低頻度ストレージ ストレージ容量料金 標準ストレージ（マルチ AZ）ストレージ容量料金 低頻度ストレージ（マルチ AZ）ストレージ容量料金 INTELLIGENT_TIERINGストレージ ストレージ容量料金 アーカイブストレージ ストレージ容量料金 ディープアーカイブストレージ ストレージ容量料金	日額課金 $1 \text{ 日あたりのストレージ容量料金} = 1 \text{ ヶ月あたりのストレージ容量単価} / 30 \times 1 \text{ 日あたりのストレージ容量}$ $1 \text{ 日あたりのストレージ容量} = \text{当日の「5分間あたりのストレージ容量」の和} / 288 \text{ (サンプリングポイント数)}$
ストレージ容量リソースパッケージ（前払い）	標準ストレージ ストレージ容量料金 低頻度ストレージ ストレージ容量料金	ストレージ容量パッケージには次のような種類があります。 標準ストレージ容量パッケージ：標準ストレージ容量を相殺するために使用され、標準ストレージ（マルチ AZ）のストレージ容量を相殺できません。 低頻度ストレージ容量を相殺するために使用され、低頻度ストレージ（マルチ AZ）のストレージ容量を相殺できません。 ストレージ容量パッケージの有効期間内に、毎日（購入当日を含む）占有しているストレージ容量をストレージ容量パッケージで相殺することができ、相殺不足分は従量課金となります。

注意：

課金日数：月額課金の場合、**月 30 日**に基づいて課金されます。日額課金の場合、**各月の実際の日数**に基づいて課金されます。

請求書の変動の説明：毎月の使用量が変わらない場合、ストレージ容量の請求書にはある程度の変動が生じます。

丸 1 ヶ月使用する場合、1 月は 31 日、2 月は 28 日（または 29 日）、4 月は 30 日で課金されます。

ストレージ容量価格

説明：

ストレージ容量の単価については、[製品価格](#)をご確認ください。

課金の例

説明：

次の例に記載した料金価格は参考用です。実際の価格については、[COS製品価格](#)をご参照ください。
ストレージ量は2進数で計算されます。例えば、1TB = 1024GBとなります。

事例1：標準ストレージ容量料金+標準ストレージ請求料金

ユーザー A が 2024-01-01 に広州リージョンの COS バケットに 10GB の標準ストレージタイプのデータをアップロードし、その日に 0.1216 ドルを使って中国大陸向け 1 ヶ月有効の 10GB 標準ストレージ容量パッケージを購入したとします（有効期間は 32 日間、2024-01-01 0:00:00 から有効となり、2024-02-01 23:59:59 に期限が切れる）。当日、0.01 万回の標準ストレージの読み書きリクエストが発生し、残りの時間は操作がなく、10GB のデータが COS に保存されています。ユーザー A は、従量課金の課金アイテムには割引がなく、公表価格で課金され、リソースパッケージは公式サイト割引を適用しています。

前日に発生した料金を日次で決済します。それでは、2024 年 1 月のユーザー A の合計料金は以下の通りです。
標準ストレージ容量料金：2024-01-01 0:00:00 から 2024-01-31 23:59:59 までの標準ストレージ容量料金。この料金は毎日決済されます。

標準ストレージリクエスト料金：2024-01-01 0:00:00 から 2024-01-31 23:59:59 までの標準ストレージのリクエスト読み取り、リクエスト書き込みの料金。この料金は毎日決済されます。

そのうち、広州リージョンの関連課金アイテムの公表価格は以下の通りです。

標準ストレージ容量：0.016 USD/GB/月（1 日あたりの公表価格 = 1 月あたりの公表価格/30）

標準ストレージ容量リソースパッケージ：0.1216 USD

標準ストレージのリクエスト読み書き：0.002 USD/万回

料金分析は以下の通りです。

- 1、標準ストレージ容量料金：標準ストレージ容量リソースパッケージを使用する場合、毎日 10GB を相殺します。合計 0.1216 USD となります。
- 2、標準ストレージリクエスト料金：従量課金で、 $0.002 \text{ USD/万回} \times 0.01 \text{ 万回} = 0.00002 \text{ USD}$ となります。
- 3、合計料金：標準ストレージ容量料金 + 標準ストレージリクエスト料金 = $0.1216 \text{ USD} + 0.00002 \text{ USD} = 0.12162 \text{ USD}$ 。

以上から、ユーザー A の 1 月の合計料金は 0.12162 USD となります。

事例2：低頻度ストレージ容量料金 + 低頻度ストレージリクエスト料金

ユーザーのBさんが2020年11月1日に低頻度ストレージタイプのデータ（サイズが34KBのファイル10000個を含む）10GBを広州リージョンのCOSバケットにアップロードし、リクエストが100回発生し、それ以外の時間には他の操作を行わず、前日に発生した料金を1日単位で決済すると仮定します。その場合、次のとおりとなります。

低頻度ストレージ容量料金：2020年11月2日より毎日決済されます。

低頻度ストレージリクエスト料金：2020年11月2日に決済されます。

料金の分析は、次のとおりです。

低頻度ストレージ容量 = 10GB + 30KBのファイル10000個で、約10.286GBとなります。

低頻度ストレージ容量料金の計算は0.018米ドル/GB/月/30 x 10.286GB x 30日で、約0.19米ドルとなります。

低頻度ストレージリクエスト料金 = 0.01米ドル/万回 x 100回 / 10000 = 0.0001米ドル

上記の分析を総合すると、11月中のBさんの料金総額は0.19 + 0.0001 = 0.1901米ドルとなります。

リクエスト料金

最終更新日：2024-06-26 09:29:48

リクエスト回数には、**ユーザーリクエスト回数**、ユーザーの機能設定後に発生する**バックエンドリクエスト回数**が含まれます。リクエスト料金はCloud Object Storage（COS）に送信されたリクエストコマンド回数に基づいて計算されます。

ユーザーリクエスト回数：ユーザーがAPI、SDKまたはコンソールなどを使用してデータのアップロード、ダウンロード、照会、削除などの操作を行う際、これらの操作は実際にはTencent Cloud COSにリクエストコマンドを送信することで実現されます。

バックエンドリクエスト回数：ライフサイクル移行、アーカイブのリトリブが期限切れとなった後の標準ストレージレプリカの削除リクエスト、地域間コピーの読み取りおよび書き込みリクエスト、インベントリレポート送信などのリクエスト回数を指します。

ストレージタイプやユースケースに応じて、リクエスト読み取り料金、リクエスト書き込み料金、INTELLIGENT_TIERINGストレージオブジェクトモニタリング料金、リクエスト取得料金に分けられます。

説明：

ストレージタイプに関するその他の説明は、[ストレージタイプの概要](#)をご参照ください。

読み書きリクエストおよびリクエストパックの課金単位は万回リクエストで、リクエスト単位の換算は10000です。例えば：1万回標準ストレージ書き込みリクエスト=10000回。10万回標準ストレージリクエストパックは、換算後は100000回標準ストレージリクエストです。

リクエスト料金課金項目

読み取り/書き込みリクエスト料金

課金項目の説明	適用されるストレージタイプ	適用される課金方式
読み取り/書き込みリクエスト回数とは、リクエストコマンドの送信回数のことです。その料金は毎日の総リクエスト回数に基づいて計算します。リクエスト数はリクエストの成否にかかわらず課金されます。リクエスト料金は1万回を最小計数単位とします。当日のリクエスト回数が1万回未満の場合は、実際のリクエスト回数に応じて計算します。当日のリクエスト回数の料金が最低引き落とし額に満たなかった場合、リクエスト料金の請求金額は0元となります。詳細については、 よくあるご	すべてのストレージタイプ	従量課金 標準ストレージ リクエストパック 低頻度ストレージリクエスト パック

[質問](#)のドキュメントをご確認ください。

アーカイブストレージ、ディープアーカイブストレージタイプのデータは、直接読み取りまたはダウンロードができません。

アーカイブストレージまたはディープアーカイブストレージにデータをアップロードする場合は、アップロードリクエストが発生します。このリクエストはアーカイブストレージ/ディープアーカイブストレージのリクエスト読み書きとして課金されます。詳細については、[製品定価](#)を参照してください。

未復元（または未解凍）のアーカイブストレージまたはディープアーカイブストレージデータに直接アクセスしようとする、リクエストエラーが発生します。このリクエストはアーカイブストレージ/ディープアーカイブストレージの読み取り/書き込みリクエストとして課金されます。詳細については、[製品価格](#)をご確認ください。

アーカイブストレージタイプのデータを復元（または解凍）すると、標準ストレージタイプのレプリカが作成され、このレプリカは標準ストレージとして課金されます。このレプリカにアクセスすると、読み取り/書き込みリクエストが発生し、標準ストレージ読み取り/書き込みリクエストとして課金されます。

ディープアーカイブストレージタイプのデータを復元（または解凍）すると、標準ストレージタイプのレプリカが作成され、このレプリカは標準ストレージとして課金されます。このレプリカにアクセスすると、読み取り/書き込みリクエストが発生し、ディープアーカイブストレージ読み取り/書き込みリクエストとして課金されます。

注: リクエストパッケージはスマート階層型ストレージでは利用できません

INTELLIGENT_TIERINGオブジェクト監視料金

課金項目の説明	適用されるストレージタイプ	適用される課金方式
ストレージバケットにインテリジェントティアリングストレージ設定が有効になっている場合、システムはリアルタイムで監視します。インテリジェントティアリングストレージタイプのデータをこのストレージバケットにアップロードすると、料金が発生します。この料金は、64KB以上のオブジェクト数に基づいて計算されます。	INTELLIGENT_TIERINGストレージ インテリジェントティアリングストレージ（複数AZ）	従量課金

ディープアーカイブ取得リクエスト料金

課金項目の説明	適用されるストレージタイプ	適用される課金方式

<p>ディープアーカイブストレージタイプのデータを復元（解凍）した場合、COSは送信された復元リクエストの回数に基づいてディープアーカイブ取得リクエスト料金を課金します。</p> <p>ユーザーが選択可能な2種類のリカバリモード（標準取得モードと一括取得モード）によって、料金が次のように区分されます。</p> <p>ディープアーカイブ標準取得リクエスト料金 ディープアーカイブ一括取得リクエスト料金</p>	ディープアーカイブストレージ	従量課金
--	----------------	------

請求料金の課金方式と計算方法

課金方式	適用する課金アイテム	計算方法
従量課金	<p>リクエスト読み取り料金 リクエスト書き込み料金 INTELLIGENT_TIERINGストレージオブジェクトモニタリング料金 アーカイブストレージリクエスト取得料金 ディープアーカイブストレージリクエスト取得料金</p>	<p>日額課金 リクエスト読み取り料金 = 1万回のリクエストあたりの日次単価 × 1日の累積リクエスト回数/10000 オブジェクトモニタリング料金 = 1万個のオブジェクトモニタリングあたりの月次単価/30 × 1日の累計個数/10000 = 1万個のオブジェクトモニタリングあたりの日次単価 × 1日の累計個数/10000 リクエスト取得料金 = 1万回のリクエストあたりの日次単価 × 1日の累計リクエスト回数/10000</p>
リクエスト読み書きリソースパッケージ（前払い）	<p>標準ストレージリクエスト読み取り料金 標準ストレージリクエスト書き込み料金 低頻度ストレージリクエスト読み取り料金 低頻度ストレージリクエスト書き込み料金</p>	<p>リクエスト読み書きリソースパッケージ：標準ストレージ、低頻度ストレージのタイプによって、以下のように分類されます。 標準ストレージリクエストパッケージ：標準ストレージのリクエスト読み取り、リクエスト書き込みに発生する料金を相殺するために使用されます。 低頻度ストレージリクエストパッケージ：低頻度ストレージのリクエスト読み取り、リクエスト書き込みに発生する料金を相殺するために使用されます。</p>

注意：リクエストパッケージは
INTELLIGENT_TIERINGストレージには適用
されません。

注意：

課金日数：月額課金の場合、**月 30 日**に基づいて課金されます。日額課金の場合、**各月の実際の日数**に基づいて課金されます。丸 1 ヶ月使用する場合、1 月は 31 日、2 月は 28 日（または 29 日）、4 月は 30 日で課金されます。

リクエスト回数価格

リクエストの単価については、[製品価格](#)をご確認ください。

注意：

2021 年 09 月 30 日より、COS ディープアーカイブストレージのリクエスト読み書きは、公表価格の値下げ調整を行います。詳細については、[ドキュメンテーション](#)を参照してください。

パブリッククラウドの中国大陆、中国香港および国外地域は、0.07 USD/万回に値下げされます。

この価格は 2021 年 10 月 1 日の請求書（すなわち 2021 年 9 月の請求書）から適用されます。

課金の例

説明：

次の例に記載した料金価格は参考用です。実際の価格については、[COS製品価格](#)をご参照ください。

リクエスト数はリクエストの成否にかかわらず計算されます。

事例：標準ストレージ容量料金 + 標準ストレージリクエスト料金

ユーザー A が 2024 年 4 月 1 日に広州リージョンの COS バケットに標準ストレージタイプの 10GB のデータをアップロードし、当日に 0.01 USD を使って有効期間が 1 ヶ月で中国大陆共通の 10 万回の標準ストレージリクエストパッケージを購入し、当日に GET Bucket API を呼び出してオブジェクトリストを合計10万回繰り返し問い合わせたとします。残りの時間はその他の操作がなく、前日に発生した料金を日次で決済します。それでは、

標準ストレージ容量料金：2024 年 4 月 2 日より、毎日決済されます。

標準ストレージリクエスト料金：2024 年 4 月 2 日に決済されます。

料金分析は以下のとおりです。

標準ストレージ容量料金：従量課金、0.024 USD/GB/月 /30 x 10GB x 30 日 = 0.24 USD

標準ストレージリクエスト料金：標準ストレージリクエストパッケージを使用し、有効期間内（2024 年 4 月 1 日から 2024 年 4 月 30 日まで）に 10 万回のリクエストを相殺します。合計 0.01 USD となります。

上記の分析を取りまとめると、4 月全体のユーザー A の総支出は $0.24 + 0.01 = 0.25$ USDとなります。

データ取得料金

最終更新日：2024-06-26 09:29:48

低頻度ストレージ、アーカイブストレージおよびディープアーカイブストレージタイプのデータを読みとる際に、データ取得料金が発生する場合があります。データ取得量は、ユーザーが実際に読み取った上記のタイプのデータのサイズに基づいて計算されます。

説明：

ストレージタイプに関するその他の説明は、[ストレージタイプの概要](#)をご参照ください。

データ取得料金課金項目

低頻度ストレージ/低頻度ストレージ (マルチ AZ) データ取得料金

課金項目説明	適用されるストレージタイプ	適用される課金方式
低頻度ストレージ/低頻度ストレージ(マルチAZ) タイプのデータは、データの読み取りまたはダウンロードを行う場合、バックエンドが先にデータを取得してからでなければ読み取りまたはダウンロードを行うことができません。このタイプのデータの取得料金は、ユーザーが実際に読み取ったデータのサイズに基づいて計算されます。	低頻度ストレージ 低頻度ストレージ(マルチAZ)	従量課金

注意：

低頻度ストレージタイプのデータに対してライフサイクルポリシーを設定している場合（例：低頻度ストレージタイプのデータをアーカイブストレージまたはディープアーカイブストレージに移行するように設定）、ライフサイクルポリシーの実行時に低頻度ストレージデータのリトリバル料金とリクエスト料金が発生します。

アーカイブストレージ/ディープアーカイブストレージのデータ取得料金

課金項目説明	適用されるストレージタイプ	適用される課金方式
アーカイブストレージ、ディープアーカイブストレージタイプのデータは、復元（解凍）しなければ読み取りとダウンロードを行うことができません。このタイプのデータの読み取りとダウンロードを行いたい場合は、先に標準ストレージタイプのレプリカとして復元する必要があります。この場合、データの取	アーカイブストレージ ディープアーカイブストレージ	従量課金

得は解凍（アーカイブデータを標準データに復元するプロセス）とも呼ばれます。

料金は、アーカイブのタイプとリカバリモードの違いに応じて次の数種類に区分されています。

- アーカイブクイック取得料金
- アーカイブ標準取得料金
- アーカイブ一括取得料金
- ディープアーカイブ標準取得料金
- ディープアーカイブ一括取得料金

データ取得料金の課金方式と計算方法

課金方式	適用される課金項目	計算方法
従量課金	低頻度ストレージ（マルチAZ）データ取得料金 低頻度ストレージデータ取得料金 アーカイブストレージデータ取得料金 ディープアーカイブ取得料金	日次決済 $\text{データ取得料金} = 1\text{GBあたりの単価} \times 1\text{日あたりのデータ取得量}$

データ取得価格

タイプ別のデータ取得単価については、[製品価格](#)をご確認ください。

課金の例

説明：

次の例に記載した料金価格は参考用です。実際の価格については、COS[製品価格](#)をご参照ください。

ストレージ量は2進数で計算されます。例えば、1TB = 1024GBとなります。

事例：低頻度ストレージ容量料金 + 低頻度ストレージデータ取得料金 + 低頻度ストレージリクエスト料金 + パブリックネットワークダウンストリームトラフィック料金

ユーザーのBさんが2020年11月1日に広州リージョンのCOSバケットに低頻度ストレージタイプのデータ5GBをアップロードし、翌日、パブリックネットワークを使用してCDNを有効にせずにこのデータを読み取り、リクエストが100回発生し、それ以外の時間には他の操作を行わず、前日に発生した料金を1日単位で決済すると仮定します。その場合、次のとおりとなります。

低頻度ストレージ容量料金：2020年11月2日より毎日決済されます。

低頻度ストレージデータ取得料金：2020年11月2日に決済されます。

低頻度ストレージリクエスト料金：2020年11月2日、3日に決済されます。

パブリックネットワークダウンストリームトラフィック料金：2020年11月3日に決済されます。

料金の分析は、次のとおりです。

低頻度ストレージ容量料金 = $0.018 \text{ 米ドル/GB/月} / 30 \times 5 \text{ GB} \times 30 = 0.09 \text{ 米ドル}$ 。

低頻度ストレージデータ取得料金 = $0.002 \text{ 米ドル/GB} \times 5 \text{ GB} = 0.01 \text{ 米ドル}$ 。

低頻度ストレージリクエスト料金 = $0.01 \text{ 米ドル/万回} \times 100 \text{ 回} / 10000 \times 2 = 0.0002 \text{ 米ドル}$

パブリックネットワークダウンストリームトラフィック料金 = $0.1 \text{ 米ドル/GB} \times 5 \text{ GB} = 0.5 \text{ 米ドル}$

上記の分析を総合すると、11月中のユーザーBさんの料金総額は、 $0.09 + 0.01 + 0.0002 + 0.5 = 0.6002 \text{ 米ドル}$ となります。

管理機能料金

最終更新日：2024-06-26 09:29:48

管理機能料金とは、ユーザーが管理機能（リストまたは検索機能など）を有効化し、使用した後に発生する料金を指します。

説明：

ストレージタイプに関するその他の説明は、[ストレージタイプの概要](#)をご参照ください。

管理機能料金課金項目

課金項目	適用されるストレージタイプ	課金項目の説明	課金方式
リスト機能料金	ストレージタイプにかかわらず	ユーザーがリスト機能を有効にしている場合に、バケットのオブジェクトリストを作成する際に発生する料金	従量課金
検索機能料金	標準ストレージ、低頻度ストレージ	ユーザーが検索機能を使用して、指定のオブジェクト内の一部の内容に対して検索を行った場合に、実際の検索量に基づいて課金	従量課金
バッチ処理料金	ストレージタイプにかかわらず	ユーザーがバッチ処理機能を有効にしている場合に、COSが作成したタスク数およびオブジェクト処理量に基づいて課金	従量課金
オブジェクトタグ料金	ストレージタイプにかかわらず	ユーザーがオブジェクトタグ機能を有効にしている場合に、COSがオブジェクトタグ数に基づいて課金	従量課金

管理機能料金の課金方式と計算方法

課金方式	課金項目	課金方法
従量課金	リスト機能料金	日次決済

		リスト機能料金 = リストアップしたオブジェクト数/100万 x 単価
	検索機能料金	日次決済 検索機能料金 = 1GBあたりの単価 x 1日の累計データ検索量
	バッチ処理料金	バッチ処理料金にはタスク料金とオブジェクト処理料金が含まれます。 日次決済 タスク料金 = 作成したタスク数 x 単価 オブジェクト処理料金 = オブジェクト処理数/10000 x 単価
	オブジェクトタグ料金	日次決済 オブジェクトタグ料金 = 1万個あたりのタグ数 x 単価

管理機能価格

管理機能の単価については、[製品価格](#)をご確認ください。

注意：

2021年9月30日より、オブジェクトタグの公表価格の値下げ調整を実施しています。

値下げ後の価格について、パブリッククラウド中国大陸リージョンは0.00025817米ドル/タグ1万個/日、中国香港および海外リージョンは0.0003098米ドル/タグ1万個/日となります。

この価格は2021年10月1日付けの請求書から有効になります（すなわち2021年9月30日分の請求）。

課金の例

説明：

次の例に記載した料金価格は参考用です。実際の価格については、COS[製品価格](#)をご参照ください。

事例1：標準ストレージ容量料金 + オブジェクトタグ料金 + リクエスト料金

ユーザーのAさんが2020年11月1日に標準ストレージタイプのデータ10GBを広州リージョンのCOSバケットにアップロードし、その日のうちに10万オブジェクトのバッチにタグを追加してリクエストが10万回発生し、それ以外の時間には他の操作を行わず、前日に発生した料金を1日単位で決済すると仮定します。その場合、次のとおりとなります。

標準ストレージ容量料金：2020年11月2日より毎日決済されます。

標準ストレージリクエスト料金：2020年11月2日に決済されます。

オブジェクトタグ料金：2020年11月2日に決済されます。

料金の分析は、次のとおりです。

標準ストレージ容量料金 = $0.024 \text{ 米ドル/GB/月/30} \times 10 \text{ GB} \times 30 = 0.24 \text{ 米ドル}$ 。

標準ストレージリクエスト料金 = $0.002 \text{ 米ドル/万回} \times 10 \text{ 万回} = 0.02 \text{ 米ドル}$

オブジェクトタグ料金 = $0.00025817 \text{ 米ドル/タグ1万個/日} \times 30 \times \text{オブジェクト10万個} = 0.077451 \text{ 米ドル}$

上記の分析を総合すると、11月中のユーザーAさんの料金総額は、 $0.24 + 0.02 + 0.077451 = 0.337451 \text{ 米ドル}$ となります。

事例2：標準ストレージ容量料金 + 検索機能料金 + リクエスト料金

ユーザーのAさんが2020年11月1日に標準ストレージタイプのデータ10GBを広州リージョンのCOSバケットにアップロードし、その日のうちにこのデータに対して検索を行って5GBの検索量が発生し、なおかつ10万回のリクエストが発生し、それ以外の時間には他の操作を行わず、前日に発生した料金を1日単位で決済すると仮定します。その場合、次のとおりとなります。

標準ストレージ容量料金：2020年11月2日より毎日決済されます。

標準ストレージリクエスト料金：2020年11月2日に決済されます。

検索機能料金：2020年11月2日に決済されます。

料金の分析は、次のとおりです。

標準ストレージ容量料金 = $0.024 \text{ 米ドル/GB/月/30} \times 10 \text{ GB} \times 30 = 0.24 \text{ 米ドル}$ 。

標準ストレージリクエスト料金 = $0.002 \text{ 米ドル/万回} \times 10 \text{ 万回} = 0.02 \text{ 米ドル}$

検索機能料金 = $0.0018 \text{ 米ドル/GB} \times 5 \text{ GB} = 0.009 \text{ 米ドル}$

上記の分析を総合すると、11月中のユーザーAさんの料金総額は、 $0.24 + 0.02 + 0.009 = 0.269 \text{ 米ドル}$ となります。

無料利用枠

最終更新日：2024-06-26 09:29:48

概要

Cloud Object Storage（COS）は全新規ユーザー（COSサービスを初めてアクティブ化した個人および企業ユーザー）向けに一定量の無料利用枠リソースパックを提供しています。**標準ストレージタイプ**のデータによって発生する標準ストレージ容量料金に充当できます。無料利用枠リソースパックの明細は下表をご参照ください。

対象者	無料利用枠リソースパック	有効期間
個人ユーザー	50GB標準ストレージ容量パック	6か月（180日）

説明：

ストレージ量は2進数で計算されます。例えば、1TB = 1024GBとなります。

無料範囲

リージョンの範囲に基づき、無料利用枠リソースパックは**パブリッククラウドリージョン**のみに適用されます。

リージョンの区分については、[リージョンとアクセスドメイン名](#)でお調べください。

下表に示すとおり、充当可能な**課金項目**の範囲に基づいてCOSが提供する無料利用枠リソースパックは、**標準ストレージ容量**にのみ充当することができます。

注意：

無料利用枠リソースパックは、低頻度ストレージ容量、アーカイブストレージ容量、リクエスト回数、トラフィックなどの**非標準ストレージ容量**の課金項目には充当できません。課金項目の詳細については、[課金項目](#)のドキュメントをご参照ください。

禁止事項の違反や料金の未払いなどによりユーザーのアカウントが停止された場合、無料利用枠リソースパックは続けての使用ができなくなります。サービスを再開したうえで有効期間中のみ、無料利用枠リソースパックを続けて使用できます。

料金項目	課金項目	無料利用枠リソースパックは使用できますか
ストレージ容量料金	標準ストレージ容量	はい。 個人ユーザーは50GBの標準ストレージタイプのデータを無料で保存でき、無料保存期間は6か月（180日）です。

	標準ストレージ（マルチAZ）容量	できません。無料利用枠リソースパックは、非標準ストレージ容量課金項目には充当できません。
	低頻度ストレージ容量/低頻度ストレージ（マルチAZ）容量	
	INTELLIGENT_TIERINGストレージ容量/INTELLIGENT_TIERINGストレージ（マルチAZ）容量	
	アーカイブストレージ容量	
	ディープアーカイブストレージ容量	
リクエスト料金	リクエスト数	
データ取得料金	データ取得量	
トラフィック料金	パブリックネットワークダウンストリームトラフィック、CDN back-to-originトラフィック、地域間コピートラフィック、グローバルアクセラレーショントラフィック	
管理機能料金	リスト機能料金、検索機能料金、バッチ処理料金、オブジェクトタグ料金	

事例の説明

説明：

無料利用枠リソースパックの有効期間終了後の料金の計算方法については、[課金の例](#)のドキュメントをご参照ください。

次の例に記載した料金単価は参考用です。実際の価格については、[COS製品価格](#)をご参照ください。

個人ユーザーのXiaoyunが2019年3月10日にCOSサービスをアクティブ化し、さらに3月16日に50GBの標準ストレージファイルを北京リージョンのバケットにアップロードし、リクエストが100回発生したと仮定します。3月20日にパブリックネットワーク経由で10GBのデータがダウンロードされ、リクエストが100回発生し、その後9月末まで他の操作を行わなかった場合、次のように分析されます。

時間	説明	課金単	課金	料金
----	----	-----	----	----

		価	量	(米ドル)
2019年3月10日	ユーザーのXiaoyunさんは、6か月間（180日間）の有効期間で、毎月（30日間）の50GBの標準ストレージ容量を利用することができます。	-	-	無料
2019年3月17日～2019年9月7日	標準ストレージ容量の料金は、2019年3月17日から毎日決済されます。ユーザーのXiaoyunさんは、2019年3月10日から2019年9月5日（計180日間）、50GBの標準ストレージ容量の無料利用枠を持っているため、追加料金は発生しません。	-	-	無料
2019年3月17日	標準ストレージリクエスト料金100回分が決済されます。	0.024 米ドル/万回	100 回	$0.024 \times 100 / 10000 = 0.00024$
2019年3月21日	パブリックネットワークダウンストリームトラフィック料金として、合計10Gの料金が決済されます。	0.1米ドル/GB	10G	$0.1 \times 10 = 1$
2019年3月21日	標準ストレージリクエスト料金100回分が決済されます。	0.01米ドル/万回	100 回	$0.01 \times 100 / 10000 = 0.0001$
2019年9月6日	2019年9月6日当日より、ユーザーのXiaoyunさんの無料利用枠がなくなったため、2019年9月6日から2019年9月30日（計25日間）までストレージ容量料金は従量課金となり、1日あたり50GBの標準ストレージ容量料金が課金されます	0.024 米ドル/GB/月	50GB	$0.024 / 30 \times 50 \times 25 = 1$

受け取りと照会

ユーザーが[Tencent Cloudアカウント](#)の登録を行い、[COSコンソール](#)にログインしてCOSサービスをアクティブ化すると、ユーザーアカウント宛てにシステムから自動的に発行されます。

有効期間の計算

無料利用枠有効期間は、ユーザーがCOSをアクティブにしてから6か月間（180日）です。

例えば、ユーザーがCOSをアクティブ化した時間が2019年3月10日17:13:14であった場合、6か月を180日として計算し、3月10日～9月5日の標準ストレージ容量が無料利用枠リソースパックの対象となります。

決済の順序

ユーザーが無料利用枠リソースパックを利用していても、それ以外の料金が発生する場合があります。例えばリクエスト料金、トラフィック料金などの基本料金です。このため、請求書の決済時に、システムはケースに応じて異なる決済順序をとります。

デフォルトでは、システムは**従量課金**方式により決済します。

ユーザーが標準ストレージ容量の無料利用枠リソースパックを持っている場合、決済の順序は**無料利用枠リソースパック** > **従量課金**となります。つまり、システムは無料利用枠リソースパックから優先的に充当し、無料利用枠を超えた残りの部分は**従量課金**方式により決済します。

問題が発生した場合

無料利用枠や請求書に関するご質問については、[課金](#)のドキュメントをご参照いただくか、[お問い合わせ](#)ください。

記帳例

最終更新日：：2024-06-26 09:29:48

注意：

以下は中国都市リージョンでの使用の一例です。

料金の例に記載した料金価格は参考用です。実際の価格については[COS製品価格](#)をご参照ください。

すべての新規ユーザーは毎月50GBの標準ストレージ容量を6か月間受け取ることができます。詳細については、[無料利用枠](#)をご参照ください。

ストレージ量は2進数で計算されます。例えば、1TB = 1024GBとなります。

無料利用枠に関する事例

事例1：新規ユーザーで無料利用枠がある場合

背景

新規ユーザーのAさんはあるウェブサイトを運営しています。画像、BGM、ビデオを含む記事を頻繁に配信するほか、ソフトウェアのダウンロードエリアなども設けています。Aさんはウェブサイトのコンテンツを**広州リージョン**の**標準ストレージ**サービスに保存し、CDNアクセラレーションサービスを有効にしています。

ニーズ

1日あたりで画像が占有する標準ストレージ容量は100GBであり、CDN back-to-originトラフィックが100GB発生し、リクエストの合計は100万回と推定されます。

1日あたりの料金の計算

ユーザーのAさんが無料利用枠を利用できる期間（ユーザーがCOSをアクティブにしてから6か月間）の、1日あたりの料金分析は次のとおりです。

料金構成	無料利用 枠	単価	課金量	料金（単価 * 課金 量）
ストレージ容量料金	50GB	0.024米ドル/GB/月 / 30	(100 - 50)GB	0.04米ドル
リクエスト料金	0	0.002米ドル/万回	100万回	0.2米ドル
CDN back-to-originトラフィック 料金	0	0.02米ドル/GB	100 GB	2米ドル
1日あたりの料金	-	-	-	2.24米ドル

ユーザーのAさんが無料利用枠を利用できる期間が過ぎた後の、1日あたりの料金分析は次のとおりです。

料金構成	無料利用枠	単価	課金量	料金（単価 * 課金量）
ストレージ容量料金	0	0.024米ドル/GB/月 / 30	100GB	0.08米ドル
リクエスト料金	0	0.002米ドル/万回	100万回	0.2米ドル
CDN back-to-originトラフィック料金	0	0.02米ドル/GB	100GB	2米ドル
1日あたりの料金	-	-	-	2.28米ドル

事例2：新規ユーザーで無料利用枠がない場合

背景

ある医療機関Hには、大量の医療記録および画像資料があり、バックアップに保存する必要があります。医療機関Hはファイルを重慶リージョンのアーカイブストレージに保存しており、CDNアクセラレーションサービスを有効にしています。

ニーズ

1日あたりのファイルが占有するアーカイブストレージ容量は20TB、リクエストの合計は20万回と推定されます。

1日あたりの料金の計算

説明：

ストレージ量は2進数で計算されます。例えば、1TB = 1024GBとなります。

料金構成	無料利用枠	単価	課金量	料金（単価 * 課金量）
ストレージ容量料金	0	0.0045米ドル/GB/月 / 30	20TB x 1024GB	3.072米ドル
リクエスト料金	0	0.002米ドル/万回	20万回	0.04米ドル
1日あたりの料金	-	-	-	3.112米ドル

ご不明な点がございましたら、[お問い合わせ](#)から、より詳細なテクニカルサポートの利用や、価格交渉などを行ってください。

従量課金の事例

ユーザーが無料利用枠を持っておらず、従量課金方式で課金する場合の事例を以下に示します。

[トラフィック料金の課金の例](#)

[ストレージ容量料金の課金の例](#)

[リクエスト料金の課金の例](#)

[データ取得料金の課金の例](#)

[管理機能料金の課金の例](#)

請求書の確認とダウンロード

最終更新日：2024-06-26 09:32:43

概要

アカウントでご利用になったCOSサービスによって発生した料金の状況は、Tencent Cloudコンソールの**料金センター**で確認することができます。

注意：

COS請求書の決済の際、システムは**無料利用枠 > 従量課金**の順に決済を行います。

デフォルトでは、システムは従量課金方式により決済します。無料利用枠を持つアカウントについては、まず無料利用枠から差し引かれ、その後に従量課金が適用されます。

無料利用枠、課金項目の説明および注意事項については、[無料利用枠](#)および[課金概要](#)のドキュメントをそれぞれご参照ください。

リソースID請求書/請求明細書の確認

[料金センター](#)コンソールで請求書を確認できます。オンラインで確認可能な請求書のタイプはリソースID請求書と請求明細書です。

リソースID請求書：リソースIDディメンションごとに請求金額を集計して表示するもので、L2-リソース請求書ファイルと一致します。その他の詳細については、[リソース請求書](#)をご参照ください。

請求明細書：集計を行わず、それぞれの料金をすべて記載した明細記録であり、L3-請求明細書ファイルと一致します。その他の詳細については、[請求明細書](#)をご参照ください。

照会手順

1. [Tencent Cloudコンソール](#)にログインします。
2. 右上ナビゲーションバーの**料金**で**料金センター**をクリックし、料金センターの概要ページに進みます。
3. 左側メニューバーで**請求書 > 請求書明細**をクリックすると、現在のアカウントのリソースID請求書と請求明細書をオンラインで確認することができます。

説明：

請求書概要を選択すると、請求料金の傾向と請求書の一覧を確認することができます。

4. 「リソースID請求書」のオプションタブページをクリックし、ドロップダウンリストから**COS**を選択すると、リージョン、課金モデルおよび取引タイプなどに基づいて、COS利用状況を確認することができます。0元の料金を表示しないにチェックを入れると、請求書センターは自動的に消費額が0元の請求明細書を非表示にします。

Bill by Instance Bill Details

The new version of Bills applies to bills from March 2019 onwards. For bills before March 2019, please check Bills 1.0. The current bill is generated on the 3rd day of the upcoming month. Prior to this date, deductions are not final and are for reference purposes only. Expense figures in Bill Details are accurate up to 8 decimal places. Expense figures in Bill by Instance are rounded off to 2 decimal places. For more details, see User Guide of Current Bills.

Cloud Object Storage cos traffic All Projects All Regions

All Billing Modes All transaction types ☐ Do not display \$0 transactions

Total Cost (Including Tax) = Total Amount After Discount (Excluding Tax) - Voucher Deduction
Tax Amount

Instance ID	Instance Name	Product Name	Subproduct Name	Billing Mode
	-idc_tr...	Cloud Object Storage	cos traffic	Pay-As-You-Go resources
	-idc_tr...	Cloud Object Storage	cos traffic	Pay-As-You-Go resources

「請求明細書」のオプションタブページをクリックし、ドロップダウンリストから**COS**を選択すると、料金が集計されていない個別の利用明細を表示することができます。

Bill by Instance **Bill Details**

The new version of Bills applies to bills from March 2019 onwards. For bills before March 2019, please check Bills 1.0. Expense figures in Bill Details are accurate up to 8 decimal places. Expense figures in Bill by Instance are rounded off to 2 decimal places. Actual deduction amount is shown in Current Bills.

Cloud Object Storage cos traffic All Components All Projects All Regions

All Billing Modes All transaction types ☐ Do not display \$0 transactions

Total Cost (Including Tax) = Total Amount After Discount (Excluding Tax) - Voucher Deduction
Amount

Instance ID	Instance Name	Product Name	Billing Mode	Instance Type	Project
	-idc_tr...	Cloud Object Storage	Pay-As-You-Go resources		default
	-idc_tr...	Cloud Object Storage	Pay-As-You-Go resources		default

説明：

バケットのディメンションに基づいた各課金項目の使用量明細、各バケットまたはリージョンの料金割り当て状況の照会が必要な場合は、左側の[使用量明細ダウンロード](#)をクリックすると、COS使用量明細レポートをローカルにダウンロードして照会することができます。

現在、COSはバケットの請求書分割機能をサポートしており、この機能はホワイトリストによって開放されます。アカウントがすでにホワイトリストに追加されている場合は、リソースID請求書と請求明細書で**バケット名**をリソースIDとして表示される料金の状況を確認することができます。

関連オプションの説明は次のとおりです。

リージョン：リージョンのプルダウンリストからリージョンを選択すると、リージョンごとに利用明細を照会できます。

課金モード：課金モードのプルダウンリストから課金モードを選択すると、従量課金モデルの利用明細を照会できます。

取引タイプ：取引タイプのドロップダウンリストから取引タイプを選択すると、従量課金取引タイプの利用記録を照会できます。

請求書のダウンロード

[請求書ダウンロードセンター](#)から必要な請求書をダウンロードできます。現在ダウンロード可能な請求書のタイプは、L0-PDF請求書、L1-マルチレベル集計請求書、L2-リソース請求書、L3-請求明細書です。

説明：

請求書の説明、請求書フィールドの説明については、[請求書の説明](#)、[請求書フィールドの説明](#)をご参照ください。

請求書ダウンロードの操作ガイドについては、[請求書ダウンロードセンター](#)をご参照ください。

お支払い遅れについて

最終更新日：2024-06-26 09:29:48

注意：

If you are a customer of a Tencent Cloud partner, the rules regarding resources when there are overdue payments are subject to the agreement between you and the partner.

アカウントに料金の支払い延滞が生じた場合、システムが料金未納をお知らせするプッシュ通知を送信します。通知を受け取られましたら、お客様の業務への影響を避けるため、速やかにコンソールの[チャージセンター](#)へ進み、チャージを行ってください。以下、料金の未払いに関してご説明します。

支払い延滞の理由

料金未払いの理由について、次の「よくあるご質問」をご確認ください。

[無料利用枠を利用しているのに料金が未払いとなっている（差し引かれている）のはなぜですか。](#)

説明：

支払い延滞についてご不明な点がございましたら、コンソールの[請求書](#)ページで利用明細の閲覧と確認を行うことができます。操作方法については、[利用明細の照会](#)のドキュメントをご参照ください。

具体的な課金項目についてご不明な点がございましたら、[課金項目](#)を参照し、具体的な課金項目の意味と課金ルールについてご確認ください。

各料金の課金と決済の周期をお知りになりたい場合は、[課金周期](#)をご参照ください。

支払い遅延後のサービス状態

1. アカウントの支払い遅延

生成された請求書に基づき金額を控除します。

アカウントの残高が不足し、利用可能残高+凍結額がマイナスの場合、控除は完了せず、アカウントは支払い遅延状態になります。

2. アカウントの支払い遅延が1日以内の場合は、支払い遅延保護期間となります。

詳細：

COS：サービス利用は可能、データの読み書きは可能。

コンソール：支払い遅延の注意と対処のアドバイスがあります。

通知：支払い遅延が発生した場合、システムから支払い遅延の注意が送信されます。

注意：サービスに支障をきたさないように、この期間中にアカウントの残高が0以上になるようにトップアップしてください。

3. アカウントは、支払い遅延の 1 日後、支払い遅延によるサービス停止期間（即ち隔離期間）に移行します。

詳細：

COS：サービス利用は不可、データの読み書きは不可。

コンソール：支払い遅延の注意と対処のアドバイスがあります。

通知：この期間中、システムから支払い遅延によるサービス停止通知が送信されます。

注意：

データの重要性を考慮し、COS におけるデータはデフォルトで 15 日間保持されます。

データを保持する必要がない場合、直ちにデータをクリアしてください。詳細については、[ストレージバケットをクリアして削除する](#)を参照してください。

引き続き COS を使用する必要がある場合は、コンソールでトップアップしてください。アカウントの残高が 0 以上になると、サービスが自動的にオンになります。

この時点でデータにアクセスする場合は、サービス側から 451 が返され、リクエスト回数が発生します。このリクエスト回数は、[リクエスト料金](#)が発生します。

データがクリアされず、ストレージ容量が使われている場合は、[ストレージ容量の料金](#)が発生します。この料金はデータが破棄されるまで積算されます。

4. 支払い遅延によるサービス停止期間（即ち隔離期間）が満了した時点で、支払い遅延によるリソース回収（即ち破棄）に移行します。

詳細：

COS：サービス利用は不可、データの読み書きは不可。

コンソール：支払い遅延の注意と対処のアドバイスがあります。

通知：この期間中、システムからリソース回収通知が送信されます。

注意：

この場合、お客様が自発的に COS サービスを放棄したものとみなされます。Tencent Cloud はお客様のデータを保持し続けることを約束しないものとします。お客様のデータは破棄され、復元することができません。

注意：

COS は、[従量課金（後払い）](#)の支払い遅延によるサービス停止ポリシーを変更します。アカウントの支払い遅延の 1 日後、COS におけるデータのデフォルト保持期間は、120 日から 15 日に調整されます。このポリシーは、2024 年 4 月 15 日より通知を開始し、2024 年 4 月 30 日より発効し、2024 年 5 月 15 日より実施を開始します。詳細については、[COS 従量課金（後払い）の支払い遅延によるサービス停止ポリシーの変更に関する通知](#)を参照してください。

支払い遅延後に速やかにデータをクリアしていない場合は、ストレージ容量の料金が発生します。

アカウントの支払い遅延滞納が 15 日間続いた場合は、お客様は自発的に COS サービスを放棄したものとみなされます。Tencent Cloud はお客様のデータを保持し続けることを約束しないものとします。お客様のデータは破棄され、復元することができません。

説明：

通知方法は、音声通話、SMS、メール、内部メッセージを含みます。実際の受信方法と受信者は、ユーザーの [メッセージ購読](#) のコンフィグレーションに準じます。

支払い延滞の回避および対処方法

1. COSに保存しているデータを今後利用しない場合は、削除を選択することで、課金が継続されないようにすることができます。
2. [コンソール](#) > [料金センター](#) で [料金アラート](#) 機能を設定し、利用できる残高がアラートの閾値を下回った際に、アラート通知が送信されるようにすることができます。詳細については、[残高アラートガイド](#) をご参照ください。
3. 支払い延滞が発生した場合は、速やかにチャージを行ってアカウント残高を0以上にしてください。

COSを利用停止または課金を停止するにはどうすればよいですか。

COSは現時点ではワンクリック停止をサポートしておらず、以下の方式によってCOSを利用停止または課金を停止します。

1. 今後COSサービスを利用しない場合は、COS内の全データ（アップロード未完了のファイルフラグメント、過去のバージョンのオブジェクトなどを含む）を完全に削除することで、それ以上課金されないようにすることが可能です。アカウントを抹消する必要はありません（他のTencent Cloudサービスをご利用の場合、アカウントを抹消すると影響が生じます）。データの削除の手順に関する説明は、[操作ガイド](#) をご参照ください。
2. 長時間（1か月を超える）COSサービスを使用しない場合、ライフサイクルルールを設定してバケット内の標準ストレージタイプのデータを、低頻度ストレージ、アーカイブストレージまたはディープアーカイブストレージなどのコールド化されたストレージタイプに変換することができます。このようにしてストレージ容量料金を節約することができます。詳細については、[ライフサイクルの設定](#) をご参照ください。ストレージタイプの変換には、元のストレージタイプの読み取りリクエストおよびターゲットのストレージタイプの書き込みリクエストが発生します。そのため、ライフサイクルによってストレージタイプを変換すると、読み書きリクエスト料金が発生します。リクエスト課金説明については[リクエスト料金](#) をご参照ください。

注意事項

バケット内のデータが完全に削除されると復元できません。適時にデータのバックアップを行ってください。バケットのバージョン管理機能を有効化している場合、バージョン管理機能を一時的に停止し、もう一度削除操作を実行してください。

料金の決済周期に注意し、アカウントに支払い延滞が発生しないようにしてください。課金項目がいずれも日次決済であれば、クリーンアップ当日の請求書はクリーンアップの翌日に生成されます。データの完全なクリーンアップが完了すると、システムに新たな料金は発生しません。詳細については、[課金周期](#) をご参照ください。アカウント残高不足により支払い遅延が発生した（アカウント残高が0未満となった）場合、リソースパックの有効期間中かどうかにかかわらず、COSは支払い遅延発生から24時間後にサービスを停止します。

アカウントが無料利用枠を利用している場合、支払い遅延によるサービス停止後は、このリソースパックは利用できなくなります。

バケット内のデータが関連する規定に違反し、このデータが二次ロックに属する場合、削除できません。ご不明な点がございましたら、[お問い合わせ](#)ください。

操作ガイド

ステップ1：バケットのクリア

[ライフサイクルの設定](#)からバケットをクリアします。オブジェクト数が1万個以上のバケットに適用されます。ライフサイクルポリシーがトリガー条件を満たすと、タスクの削除が実行されます。タスクの起動と完了の時間は、コンソールで設定するライフサイクルポリシーの説明に基づきます。

コンソールから[バケットのクリア](#)をすることができます。オブジェクト数が1万個未満のバケットに適用されます。ストレージタスクのクリアが完了すると、すぐに有効化されます。

説明：

バケットのデータ量が多い場合、コンソールでバケットをクリアする際にネットワークの原因で削除が遅くなったり、ネットワークが切断されてタスクが失敗したりすることがあります。ライフサイクルを設定し、バケットをクリアすることをお勧めします。

ステップ2：バケットの削除

コンソールから[バケットの削除](#)をします。

[DELETE Bucket API](#)からバケットを削除します。

このほか、SDK、ツールなどの方法でバケットを削除することもできます。詳細については、[バケットの削除](#)をご参照ください。

ステップ3：削除の確定

ステップ1とステップ2が完了したら、再度コンソールにログインし、データがクリーンアップされ、バケットが削除されていることを確認します。バケットリストが空であれば、現在のアカウントにはバケットがないということになります。

ステップ4：料金の確認

バケットのデータをクリーンアップしても、ストレージ容量料金は日次決済であるため、翌日の請求書には前日のストレージ容量料金が反映されることとなります。よって、データをクリーンアップした直後の3日間は継続して請求書に目を通し、その他の料金の発生がないことを確認してください。

よくある質問

最終更新日：2024-06-26 09:29:48

無料利用枠関連

COSには無料利用枠はありますか。無料利用枠を利用しているのに料金が未払いとなっている（差し引かれている）のはなぜですか。

通知関連

COSの通知にはどのようなものがありますか。サブスクリプションメッセージ、非サブスクリプションメッセージとは何ですか。ルートアカウント、サブアカウントがCOS通知を受信するかどうか設定するにはどうすればよいですか。

課金方式関連

COSはどのような課金方式をサポートしていますか。COSのパブリックネットワークのダウンリンクトラフィックはどのように発生しますか。また、どのように課金されますか。COSのCDN back-to-originトラフィックはどのように課金されますか。COSとCVM間のデータ伝送、トラフィック、リクエスト数に対しては課金されますか。COSバケットにファイルをアップロードすると、トラフィック料金が発生しますか。同一リージョン内のTencent Cloud製品間の相互アクセスにトラフィック料金は発生しますか。

請求書関連

請求書を確認するにはどうすればよいですか。請求書をダウンロードするにはどうすればよいですか。バケットごとの請求書発行、タグごとの請求書分割とは何ですか。バケットごとの請求書発行、タグごとの請求書分割を設定するにはどうすればよいですか。請求書がバケットごとに発行されているかどうかを判断するにはどうすればよいですか。COSのバケットごとの請求書発行のリリース計画とは何ですか。請求書の統計周期を確認するにはどうすればよいですか。引き落とし周期に基づく請求書発行とは何ですか、課金周期に基づく請求書発行とは何ですか。課金モデルと請求書統計周期はどのような関係ですか。COSが月次決済から日次決済にアップグレードされましたが、アップグレード後、最初の月の請求書（引き落とし周期に基づく請求書発行）の金額がアップグレード前の金額よりも「高く」なったのはなぜですか。

課金関連

COSはアクティブ化すると有料になりますか。COSへのアップロードは有料ですか。COSを利用停止または課金を停止するにはどうすればよいですか。COSの低頻度ストレージデータの保存期間が30日未満の場合はどのように課金されますか。COSのアーカイブストレージデータの保存期間が90日未満の場合はどのように課金されますか。COSのディープアーカイブストレージデータの保存期間が180日未満の場合はどのように課金されますか。

COSの取得料金とは何ですか。COSの読み取り/書き込みリクエスト料金の請求金額が0元でしたが、なぜですか。

支払い遅延によるサービス停止関連

料金未払いでサービスが停止された後も、COSコンソールからファイルにアクセスしたり、ファイルをダウンロードしたりすることはできますか。

COSサービスの利用停止や課金を停止するにはどうすればよいですか。